

2011 年秋季年会

# 年会プログラム

於 鹿児島大学

2011 年 9 月 19 日 (月) ~ 9 月 22 日 (木)

日本天文学会

# 日本天文学会 2011 年秋季年会プログラム

期 日 2011 年 9 月 19 日 (月) ~ 9 月 22 日 (木)

場 所 鹿児島大学郡元キャンパス (鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-35)

電 話 090 - 4387 - 6893 <使用期間 2011 年 9 月 18 日 (日) ~ 9 月 22 日 (木) >

日 程

月日	会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
9月18日 (日)						記者会見		公開講演会				
9月19日 (月)	A	受付				J. 高密度星	ALMA 特別セッション J会場	天文教育 フォーラム J会場	理事会			
	B					N. 恒星						
	C					V. 地上観						
	D					R. 銀河						
	E					Y. 教育・他						
	F					L. 太陽系						
	G					T. 銀河団						
	H					P. 星・惑星						
	I					U. 宇宙論						
9月20日 (火)	A	J. 高密度星	ポスター	昼休み (評議員会)	J. 高密度星	LCGT 特別セッション J会場	総会 出席者 確認	総会 J会場				
	B	N. 恒星										
	C	V. 地上観										
	D	R. 銀河										
	E											
	F	L. 太陽系 / W. 飛翔観										
	G	K. 超新星爆発										
	H	P. 星・惑星										
	I	U. 宇宙論										
9月21日 (水)	A	J. 高密度星	ポスター	昼休み	J. 高密度星	受賞記念講演 J会場	懇親会					
	B	S. 銀河核										
	C	V. 地上観										
	D	R. 銀河 / X. 銀河形成										
	E											
	F	W. 飛翔観										
	G	M. 太陽										
	H	P. 星・惑星										
	I	Q. 星間										
9月22日 (木)	A	J. 高密度星	ポスター	昼休み	J. 高密度星							
	B	S. 銀河核										
	C	V. 地上観										
	D	X. 銀河形成										
	E											
	F	W. 飛翔観										
	G	M. 太陽										
	H	P. 星・惑星										
	I	Q. 星間										
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

A会場 : 共通教育棟3号館311号講義室

B会場 : 共通教育棟3号館312号講義室

C会場 : 共通教育棟3号館313号講義室

D会場 : 共通教育棟3号館321号講義室

E会場 : 共通教育棟3号館322号講義室

F会場 : 共通教育棟3号館324号講義室

G会場 : 共通教育棟4号館421号講義室

H会場 : 共通教育棟3号館331号講義室

I会場 : 共通教育棟4号館431号講義室

J会場(総会など) : 共通教育棟1号館111号講義室

K会場(ポスター・展示) : 理工学総合研究棟 プレゼンテーションルーム

L会場(ポスター) : 理学部1号館大会議室

M会場(ポスター) : 理学部1号館104号講義室

N会場(ポスター) : 共通教育棟3号館第3研究スペース

受付 : 共通教育棟3号館323号講義室

インターネット室 : 理学部1号館103号講義室(全期間)

インターネット室 : 共通教育棟3号館(9/20以降、E会場)

会議室1 : 理学部1号館会議準備室

会議室2 : 理学部2号館212号講義室

## ◎講演数

講演数：合計 772

(口頭講演 (a)：489、ポスター講演 (b)：230、ポスター講演 (c)：53)

## ◎参加登録について (参加者は、当日必ず参加登録をしてください。)

2011年秋季年会より、講演登録費は、講演申込時にお支払いいただく事になりました。

### ○参加費用

	会 員	非会員
参 加 費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み)
(但し会員で講演有りの場合、参加費は無料)		
講 演 登 録 費	3,000 円 (不課税)	5,000 円 (消費税込み) (1 講演につき)
年 会 予 稿 集	2,000 円 (消費税込み)	2,000 円 (消費税込み) (購入希望者のみ)

○参加登録受付場所：受付 (共通教育棟 3 2F)

○参加登録受付時間：9月19日 11:00～16:00

9月20日 08:30～16:00

9月21日 08:30～16:00

9月22日 08:30～13:00

※参加費は、会期中に受付にて忘れずにご納付ください。

※参加費用支払い時に渡される領収書は、再発行はできませんので、大切に保管してください。

※講演登録者は、講演申し込み後にキャンセル等しても、講演登録費の返金はいたしません。

※懇親会に参加される方は、隣の懇親会専用の受付にて懇親会の参加費をお支払いください。

## ◎講演に関する注意

1. 口頭発表は8会場 (初日のみ9会場) で並行して行います。口頭講演 (添字 a) は、口頭発表9分、質疑応答3分です。ポスター講演 (添字 b) は、口頭発表3分、3講演で12分を割り当て、座長の判断で質疑応答を行います。

※時間厳守：講演制限時間を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表 (添字 b)、(添字 c) は、9月19日の12:00から9月22日の13:00までポスター会場の指定された場所に掲示できます。終了後は速やかに撤去してください。

ポスターサイズは縦180 cm×横90 cmです。

3. 講演には液晶プロジェクタをご使用ください。液晶プロジェクタは、セッション開始前にPCの接続を確認してください。講演時間は、直前の講演者が降壇した時点から計り始めます。迅速に講演が始められるよう、次の講演者は前の講演中にPCを接続しておいてください。

## ◎会期中の行事

月 日	時 間	会 場	行 事 名
9月18日	14:00～17:00	稲盛会館	公開講演会
9月19日	15:15～16:45	J会場	ALMA 特別セッション
	16:45～18:15	J会場	天文教育フォーラム
9月20日	15:15～16:45	J会場	LCGT 特別セッション
	16:45～18:45 (16:45～17:15 総会出席者確認、17:15 総会開始)	J会場	総 会 ○各賞の受賞 ○2012年度事業計画書 ○2012年度収支予算書 ○評議員の承認
9月21日	15:15～16:45	J会場	受賞記念講演
	18:30～		懇親会

懇親会は、鹿児島湾クルーズを予定しています。事前予約を原則としますので、詳細案内を含めてインターネットホームページ <http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/asj2011b/> をご覧ください。

## ◎会合一覧表

月 日	時 間	会 場	会 合 名	一般参加可否
9月19日	18:30～19:30	会議室2	理事会	D
9月20日	12:00～13:00	会議室2	評議員会	D
	12:00～13:00	A会場	理論天文学宇宙物理学懇談会報告会	C
	12:00～13:00	B会場	女性天文学研究者の会・ランチミーティング	A
9月21日	12:00～13:00	A会場	天文・天体物理若手の会総会	C
	12:00～13:00	D会場	光学赤外線天文連絡会総会	B
	12:00～13:00	G会場	太陽研究者連絡会	B

※一般参加可否の説明（オープン化の程度）

- A: 誰でも大歓迎で是非来てほしい
- B: 興味を持った人には広く門戸を開いている
- C: 関係グループ向けのものだが部外者も特に拒みはしない
- D: 関係者のみにクローズした非公開の会合

## ◎ ALMA 特別セッション : いよいよ始まる ALMA 初期運用観測

日 時 : 2011 年 9 月 19 日 (月) 15 : 15 ~ 16 : 45

場 所 : J 会場

概 要 : この 3 月に ALMA の最初の初期運用 call for proposal(CfP) があり、6 月末には観測提案の締切がありました。そしてこの 9 月末より初期運用観測がいよいよ始まります。本特別セッションでは 天文学会員の皆様に ALMA の性能や初期成果などを紹介します。また、来年 2 月に予定されている 2 回目の ALMA プロポーザル募集では第一回目と比べてどの性能が向上するのか、どんな観測ができるのか、できないのかを紹介します。そして、観測提案をする際にどのような ALMA のユーザーサポートを受けられるのか、提案採択後にどのようなユーザーサポートが得られるのかについても説明します。ALMA 科学検証データで得られた最新のサイエンス成果などを紹介しますので、これを機に是非 ALMA の観測提案を考えて頂ければと思います。

プログラム : 1. いよいよ始まった ALMA 初期運用観測	井口 聖 (国立天文台)
2. 初期運用でできる観測、できない観測	齋藤正雄 (国立天文台)
3. ALMA で観測するための地域センターの利用法	奥村幸子 (国立天文台)
4. ALMA 科学検証データによる最新成果	Espada Daniel (国立天文台)

世 話 人 : 齋藤正雄 (国立天文台)

## ◎ LCGT 特別セッション

日 時 : 2011 年 9 月 20 日 (火) 15 : 15 ~ 16 : 45

場 所 : J 会場

概 要 : 大型低温重力波望遠鏡 LCGT 計画は、平成 22 年 6 月に最先端研究基盤事業に採択されました。本計画は、神岡鉱山内に基線長 3km の高感度レーザー干渉計を建設して、世界に先駆けて重力波の直接検出をめざすというものです。高感度化のために地下設置し、熱雑音を低減化するために低温ミラーを装着します。

本計画では国際共同が前提となっています。最終的には国際観測ネットワークに加わって重力波天文学を構築することを目標としますが、初めは先行する LIGO や VIRGO と重力波の直接検出を競います。今回の特別セッションでは、以上のような本計画の概要および目指すサイエンスを紹介します。

プログラム : 1. はじめに	大橋正健 (東大宇宙線研究所)
2. LCGT 計画の概要	黒田和明 (東大宇宙線研究所)
3. LCGT の目指すサイエンス	神田展行 (大阪市立大学)

世 話 人 : 大橋正健 (東大宇宙線研究所)

## ◎天文教育フォーラム

主催：日本天文学会、天文教育普及研究会

テーマ：「震災後のいま、社会に対して私たちが果たすべき役割は？」

日時：2011年9月19日(月) 16:45～18:15

場所：J会場

概要：東日本大震災は天文学の研究現場、教育現場をはじめ、科学コミュニティーに多くの影響をもたらしています。それに対しては短期のみならず中長期的な取り組みが、さまざまな視点で必要になるものと考えられます。それに対して「私たちに何ができるか」、これまで以上に、科学と社会・人間との関わりについて、みなさんそれぞれが考えをめぐらしておられることと思います。

今回の天文教育フォーラムでは、現在までの状況と、これから私たちが出来ること・成すべきことについて議論したいと思えます。

天文学に携わる研究者・学生、アマチュア天文学家、宇宙や科学の教育普及に関わる多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

話題提供者：・研究教育の現場から

千葉 征司 (東北大学)

・公開施設(プラネタリウム・公開天文台)の現場から

安藤 享平 (郡山市ふれあい科学館)

・サイエンスコミュニケーションの現場から

高梨 直紘 (東京大学)

・会場からの情報提供、議論

\*なお開催時の状況により話題提供の内容を追加・変更する場合があります。

参加費：天文教育フォーラムのみの参加費は不要です。天文学会年会受付で、その旨お伝えください。

実行委員：柴田晋平(山形大学) 安藤享平(郡山市ふれあい科学館) 仲野 誠(大分大学) 前田利久(鹿児島県立博物館)

## ◎日本天文学会公開講演会

テーマ：「天文館から天の川へ～鹿児島で語る最新の宇宙像」

(<http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/asj2011b/>の「公開講座」参照)

日時：2011年9月18日(日) 14:00～17:00 (開場 13:00)

場所：鹿児島大学稲盛会館ホール

<http://jimu.eng.kagoshima-u.ac.jp/inamori/>

<http://www.kagoshima-con.or.jp/facilities/article.php?id=31>

対象：中学生以上・一般向け(小学生以下でも特に希望する人なら参加できます。)

内容：3講演

(1) 天文館から VERA まで 面高俊宏(鹿児島大学)

(2) ダイエット中の星々 田中培生(東京大学)、倉山智春(鹿児島大学)

(3) 現代の銀河鉄道沿線図 郷田直輝(国立天文台)、半田利弘(鹿児島大学)

趣旨：日本天文学会 2011 年秋季年会は鹿児島大学で開催されます。日本天文学会では年会開催時に、研究者以外の方々にも天文学に親しんでいただけるよう、公開講演会を開催しています。今回は「天文館から天の川へ～鹿児島で語る最新の宇宙像」と題して、5名の講師をお招きし、鹿児島と関連のある宇宙研究の話題について講演していただきます。

鹿児島の繁華街、天文館には、江戸時代に薩摩藩の天体観測施設が置かれ、最新の天文学研究が行われていました。一方、現在の鹿児島では、2つの宇宙基地があるばかりでなく、天の川銀河の“測量”を目的とする世界的にもユニークな望遠鏡 VERA が置かれ、鹿児島大学は、それを使った研究をはじめ様々な天文学研究が行われている日本有数の研究拠点となっています。このような歴史と鹿児島大学で現在進行中の研究について、面高俊宏特任教授に楽しく紹介していただきます。

星座の星である恒星は、夜空で見かける静かなイメージとは異なり、かなりダイナミックな存在です。特に、星によっては、大量の物質を宇宙空間に吹き出し、星自体の重さすら大きく変わってしまうこともわかってきました。その最新の成果を、異なった観測方法で研究を進めている、東京大学の田中培生准教授と鹿児島大学の倉山智春研究員とのお二人に、対談形式で紹介していただきます。

七夕や銀河鉄道でなじみ深い天の川。その実体は直径 10 万光年にも及ぶ渦巻銀河です。しかし、自分達その中にいるため、その全体像を把握するには工夫が要ります。最新の研究で明らかになってきたその姿と将来の観測計画などについて、異なった観測手段を用いて研究している国立天文台の郷田直輝教授と鹿児島大学の半田利弘教授とのお二人に対談形式で楽しく紹介していただきます。

最先端の科学で見てきた宇宙の姿を軽妙な講演を通して、お楽しみください。

申込：事前の参加申し込みは不要。入場無料。当日、会場にて受付してください。ただし、会場定員 250 名を超える場合には入場制限をかける場合もあります。なお、駐車場の用意はありません。市電など公共交通機関をご利用ください。

## 秋季年会会場（鹿児島大学 郡元キャンパス）のご案内



### 交通案内

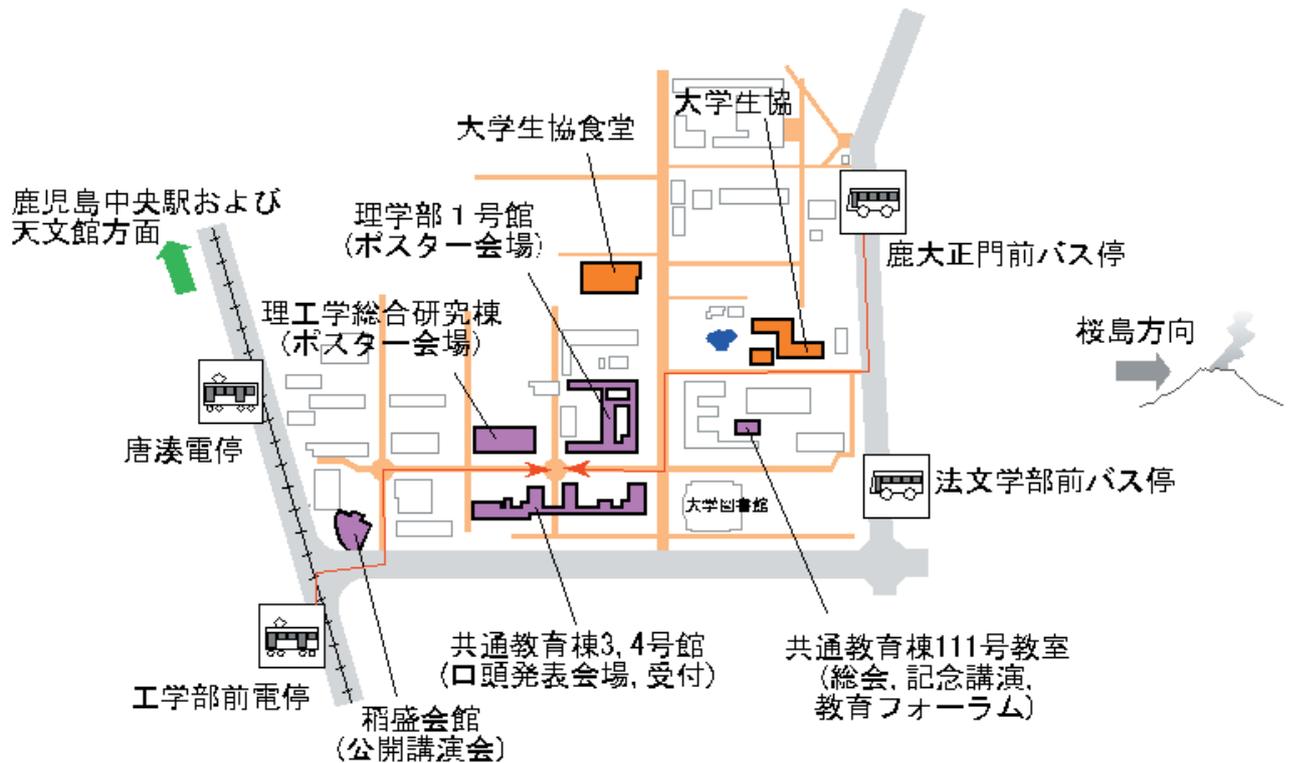
#### ●鹿児島中央駅まで

新大阪から 「みずほ」 所要 3:45 1日4本、「さくら」 約 4:10 1日10本  
 博多から 所要約 1:30～1:40 毎時2本  
 名古屋から 新大阪～博多間で乗換 所要約 5:20  
 東京から 新大阪や新神戸や博多で乗換 所要約 7:05

#### ●鹿児島空港まで（主要便のみ）

東京（羽田空港）から 1日21便 (JAL, ANA, SNA, SKY)  
 大阪（伊丹空港）から 1日13便 (JAC, ANA)  
 神戸（神戸空港）から 1日2便 (SKY)  
 名古屋（中部国際空港）から 1日4便 (ANA)  
 福岡（福岡空港）から 1日3便 (JAC)  
 札幌（新千歳空港）から 1日2便 (ANA) 乗継指定  
 静岡 (FDA)、松山 (JAC)、長崎 (ORC) から 1日各1往復

## キャンパスマップ



### 交通案内

#### ●鹿児島中央駅から

市電2系統郡元行き：工学部前電停下車、所要7分、日中約7分間隔、160円。

工学部門は電停からすぐ

<http://www.kotsu-city-kagoshima.jp/mobile/pctime/Tram/index.html>

#### ●天文館から

市電2系統中央駅前經由郡元行き：工学部前電停下車、所要14分、約7分間隔、160円。

市電1系統交通局前經由谷山行き：騎射場電停下車、所要12分、約6分間隔、160円。

#### ●鹿児島空港から

空港リムジンバス：鹿児島市内行き直行、鹿児島中央駅下車、所要40分、1時間平均3本、1200円。  
以降、鹿児島中央駅からと同じ。

空港行きバスは最終が中央駅発18:45、空港到着19:25（航空便最終との接続に注意）。

中央駅空港直行便はほぼ全便が後発でも同区間では先に到着します。）

<http://www.koj-ab.co.jp/trafficaccess/bustime/index.html>

### (お得な情報)

RaPiCa (IC乗車券)：鹿児島市電、市バス、空港リムジンバスで共通に使用可、1割程度のプレミア付き、鹿児島中央駅・鹿児島空港で購入可。

詳細は、年会開催地公式ページ <http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/asj2011b/>



## 口頭セッション 9月19日(月)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場
開始時刻	【高密度星】	【恒星】	【地上観】	【銀河】	【教育・他】	【太陽系】	【銀河団】	【星・惑星】	【宇宙論】
13:00	J01a	N01a	V01a	R01a	Y01a	L01a	T01a	P01a	U01a
13:12	J02a	N02a	V02b-V04b	R02a	Y02a	L02a	T02a	P02a	U02a
13:24	J03a	N03a	V06a	R03a	Y03a	L03a	T03a	P03a	U03a
13:36	J04a	N04a	V07a	R04a	Y04b,Y05b,Y06b	L04a	T04a	P04a	U04a
13:48	J05a	N05a	V08a	R05a	Y07a	L05a	T05a	P05a	U05a
14:00	J06a	N06a	V09a	R06a	Y08a	L06a	T06a	P07a	U06a
14:12	J07a	N07a	V10a	R07a	Y09a	L07a	T07a	P08a	U07a
14:24	J08b-J10b	N08a	V11a	R08a	Y10a	L08a	T08a	P09a	U08a
14:36	J11b	N09a	V12b-V14b	R09a	Y11b-Y13b	L09b-L11b	T09a	P10a	U09a
14:48	-	N10a	V15b-V17b	R10b-R12b	Y14a	L12b-L14b	T10a	P11a	U10b-U12b
15:00	-	N11b	-	R13b	Y15a	-	T11a	P12b-P14b	-
15:12	-	-	-	-	-	-	T12b,T13b	P15b	-
15:15	ALMA 特別セッション (共通教育棟 1)								
16:45	天文教育フォーラム (共通教育棟 1)								
18:30	理 事 会								

## 口頭セッション 9月20日(火)

	A会場	B会場	C会場	D会場	F会場	G会場	H会場	I会場
開始時刻	【高密度星】	【恒星】	【地上観】	【銀河】	【太陽系/ 飛翔観】	【超新星爆発】	【星・惑星】	【宇宙論】
09:00	J13a	N13a	V18a	R14a	L16a	K01a	P16a	U13a
09:12	J14a	N14a	V19b, V22b V23b	R15a	L17a	K02a	P17a	U14a
09:24	J15a	N15b - N17b	V25a	R16a	L18a	K03a	P18a	U15a
09:36	J16a	N18a	V26a	R17a	L19a	K04a	P19a	U16a
09:48	J17a	N19a	V27a	R18a	L21a	K05a	P20a	U17a
10:00	J18a	N20a	V28a	R19a	W01a	K06a	P21a	U18a
10:12	J19a	N21a	V29a	R20a	W02b-W04b	K07a	P22a	U19a
10:24	J20a	N22a	V30a	R22a	W05a	K08b - K10b	P23a	U20a
10:36	J21a	N23a	V31a	R23a	W06a	K11a	P24b - P26b	U21a
10:48	J22b - J24b	N24a	V32a	R24b - R26b	W07a	K12a	P27b - P29b	U22b - U24b
11:00	J25b - J27b	N25a	V33b - V36b	-	W08b, W09b	K14b, K15b	P30b	-
11:12	-	N26b - N28b	V37a	-	-	-	-	-
11:24	-	N29b	-	-	-	-	-	-
11:00	ポスター							
12:00	昼休み (評議員会)							
開始時刻	【高密度星】	【恒星】	【地上観】	【銀河】	【飛翔観】	【超新星爆発/ 太陽】	【星・惑星】	【宇宙論/ 星間】
13:00	J28a	N30a	V38a	R27a	W10a	K18a	P33a	U27a
13:12	J29a	N31a	V39a	R28a	W12b-W14b	K19a	P34a	U28a
13:24	J30a	N32a	V40a	R29a	W16a	K20a	P35a	U29a
13:36	J31a	N33a	V41b, - V43b	R31b - R33b	W17a	K21a	P36a	Q01a
13:48	J32a	N34a	V44b - V46b	R34a	W18a	M01a	P37a	Q02a
14:00	J33a	N35a	V51a	R35a	W19b-W21b	M02a	P38a	Q03a
14:12	J34a	N36a	V52b - V54b	R36a	W23a	M03a	P39a	Q04a
14:24	J35a	N37a	V55b - V57b	R38a	W24a	M04a	P40a	Q05a
14:36	J36a	N38a	V58b, V59b	R39a	W25a	M05b-M07b	P41a	Q06a
14:48	J37a	N39a	V60a	R40b - R42b	W26b, W27b	-	P44b - P46b	Q07a
15:00	-	-	V61b - V63b	-	-	-	P47b - P49b	Q08a
15:12	-	-	-	-	-	-	P50b	-
15:15	LCGT 特別セッション (共通教育棟 1)							
16:45	総会 (共通教育棟 1)							

## 口頭セッション 9月21日(水)

	A会場	B会場	C会場	D会場	F会場	G会場	H会場	I会場
開始時刻	【高密度星】	【銀河核】	【地上観】	【銀河/ 銀河形成】	【飛翔観】	【太陽】	【星・惑星】	【星間】
09:00	J38a	S01a	V65a	R44a	W29a	M09a	P51a	Q09a
09:12	J39a	S02a	V66a	R45a	W30a	M10a	P52a	Q10a
09:24	J40a	S03a	V67a	R46a	W31b-W33b	M11a	P53a	Q11a
09:36	J41a	S04a	V68a	R47a	W34b-W36b	M12a	P54a	Q12a
09:48	J42a	S05a	V69a	R48b - R50b	W37b-W39b	M13a	P55a	Q13a
10:00	J43b - J45b	S06a	V70a	X01a	W40b-W42b	M14a	P56a	Q14b - Q16b
10:12	J46a	S07a	V71a	X02a	W43b-W45b	M15a	P57b - P59b	Q17a
10:24	J47a	S08a	V72a	X03a	W46b-W48b	M16b-M18b	P60a	Q18a
10:36	J48a	S09b - S11b	V73a	X04a	W49b-W51b	M19b-M21b	P61a	Q19a
10:48	J49a	S15b, S16b	V74a	X05b - X07b	W52b-W54b	M22b-M24b	P62a	Q20a
11:00	J50b - J52b	-	-	-	-	M25b	-	Q21a
11:12	J53b	-	-	-	-	-	-	Q23b - Q25b
11:24	-	-	-	-	-	-	-	Q26b - Q28b
11:00	ポスター							
12:00	昼休み							
開始時刻	【高密度星】	【銀河核】	【地上観】	【銀河形成】	【飛翔観】	【太陽】	【星・惑星】	【星間】
13:00	J54a	S17a	V75a	X08a	W55a	M26a	P63a	Q29a
13:12	J55a	S18a	V76b - V78b	X09a	W56a	M27a	P64a	Q30a
13:24	J56a	S19a	V79b - V81b	X11a	W57a	M28a	P65a	Q31a
13:36	J57a	S20a	V83b - V85b	X12a	W58a	M29a	P66a	Q32a
13:48	J58a	S21b - S23b	V86b - V88b	X13a	W59a	M30a	P67a	Q33a
14:00	J59a	S24a	V89a	X14b - X16b	W60a	M31a	P68a	Q34a
14:12	J60a	S25a	V90a	X17a	W61a	M32a	P69a	Q35b - Q37b
14:24	J61a	S26a	V91a	X18a	W62a	M33a	P70b - P72b	Q38a
14:36	J62a	S27a	V92b - V94b	X19a	W63a	M34a	P73b - P75b	Q39a
14:48	J63a	S28b - S30b	V95b - V97b	X20b - X22b	W64a	M35a	P76b - P78b	Q40a
15:15	受賞記念講演（共通教育棟1）							
18:30	懇親会							

## 口頭セッション 9月22日(木)

	A会場	B会場	C会場	D会場	F会場	G会場	H会場	I会場
開始時刻	【高密度星】	【銀河核】	【地上観】	【銀河形成】	【飛翔観】	【太陽】	【星・惑星】	【星間】
09:00	J64a	S31a	V99a	X24a	W65a	M36a	P79a	Q42a
09:12	J65a	S32a	V100a	X25a	W66a	M37a	P80a	Q43a
09:24	J66a	S33a	V101a	X26a	W67a	M38a	P81a	Q44a
09:36	J67a	S34a	V102a	X27a	W68a	M39a	P82a	Q45a
09:48	J68a	S35a	V103a	X28a	W69a	M40a	P83a	Q46a
10:00	J69a	S36a	V104a	X29a	W70a	M41a	P84a	Q47a
10:12	J70a	S37a	V105a	X30a	W71a	M42a	P85a	Q48a
10:24	J71a	S38a	V106a	X31a	W72a	M43a	P86a	Q49a
10:36	J72a	S39a	V107a	X33a	W73a	M44a	P87a	Q50a
10:48	J73a	S40a	V109b,V110b	X34a	W74a	M45a	P88a	-
11:00	ポスター							
12:00	昼休み							
開始時刻	【高密度星】	【銀河核】	【地上観】	【銀河形成】	【飛翔観】	【太陽】	【星・惑星】	【星間】
13:00	J74a	S41a	V111a	X37a	W75a	M46a	P90a	Q51a
13:12	J75a	S42a	V112a	X38a	W76a	M47a	P91a	Q52a
13:24	J76a	S43a	V113a	X39a	W77a	M48a	P92a	Q53a
13:36	J77a	S44a	V114a	X40a	W78a	M49a	P93a	Q54a
13:48	J78a	S45a	V115a	X41a	W79a	M50a	P94a	Q55a
14:00	J79a	S46a	V116a	X42a	W80a	M51a	P95a	Q56a
14:12	-	S47a	V117a	X43a	W81a	M52a	P96a	Q57a
14:24	-	-	-	X44a	-	M53a	-	Q58a
14:36	-	-	-	-	-	M54a	-	Q59a
14:48	-	-	-	-	-	M55a	-	-

# ポスターセッション 9月19日(月) ~ 9月22日(木)

## K 会場

【高密度星】(18)

J08b J09b J10b J11b J12c  
 J22b J23b J24b J25b J26b  
 J27b J43b J44b J45b J50b  
 J51b J52b J53b

【新星爆発】(8)

K08b K09b K10b K13c K14b  
 K15b K16c K17c

【太陽系】(8)

L09b L10b L11b L12b L13b  
 L14b L15c L20c

【恒星】(9)

N11b N12c N15b N16b N17b  
 N26b N27b N28b N29b

【星・惑星形成】(37)

P06c P12b P13b P14b P15b  
 P24b P25b P26b P27b P28b  
 P29b P30b P31c P32c P42c  
 P43c P44b P45b P46b P47b  
 P48b P49b P50b P57b P58b  
 P59b P70b P71b P72b P73b  
 P74b P75b P76b P77b P78b  
 P89c P97c

【星間現象】(15)

Q14b Q15b Q16b Q22c Q23b  
 Q24b Q25b Q26b Q27b Q28b  
 Q35b Q36b Q37b Q41c Q60c

【銀河】(20)

R10b R11b R12b R13b R21c  
 R24b R25b R26b R30c R31b  
 R32b R33b R37c R40b R41b  
 R42b R43c R48b R49b R50b

【活動銀河核】(14)

S09b S10b S11b S12c S13c  
 S14c S15b S16b S21b S22b  
 S23b S28b S29b S30b

【銀河団】(3)

T12b T13b T14c

【展示コーナー】

## L 会場

【宇宙論】(9)

U10b U11b U12b U22b U23b  
 U24b U25c U26c U30c

【地上観測機器】(65)

V02b V03b V04b V05c V12b  
 V13b V14b V15b V16b V17b  
 V19b V20c V21c V22b V23b  
 V24c V33b V34b V35c V36b  
 V41b V42b V43b V44b V45b  
 V46b V47c V48c V49c V50c  
 V52b V53b V54b V55b V56b  
 V57b V58b V59b V61b V62b  
 V63b V64c V76b V77b V78b  
 V79b V80b V81b V82c V83b  
 V84b V85b V86b V87b V88b  
 V92b V93b V94b V95b V96b  
 V97b V98c V108c V109b V110b

【銀河形成】(15)

X05b X06b X07b X10c X14b  
 X15b X16b X20b X21b X22b  
 X23c X32c X35c X36c X45c

## M 会場

【飛翔体観測機器】(41)

W02b W03b W04b W08b W09b  
 W11c W12b W13b W14b W15c  
 W19b W20b W21b W22c W26b  
 W27b W28c W31b W32b W33b  
 W34b W35b W36b W37b W38b  
 W39b W40b W41b W42b W43b  
 W44b W45b W46b W47b W48b  
 W49b W50b W51b W52b W53b  
 W54b

## N 会場

【太陽】(14)

M05b M06b M07b M08c M16b  
 M17b M18b M19b M20b M21b  
 M22b M23b M24b M25b

【天文教育・他】(7)

Y04b Y05b Y06b Y11b Y12b  
 Y13b Y16c

【ジュニアセッション】

【PDL】

【最新情報コーナー】

## J. 高密度星

9月19日(月) 午後・A会場		9月20日(火) 午前・A会場	
13:00	<b>J01a</b> 新星からの高エネルギーガンマ線の探索 石本 毅 (立命館大学)	09:00	<b>J13a</b> 高密度星内部におけるカラー超伝導 が冷却過程に及ぼす影響 野田常雄 (九州大学)
13:12	<b>J02a</b> 古典新星 V445 Pup・V2275 Cyg の可 視偏光分光観測 佐藤久之 (広島大学)	09:12	<b>J14a</b> 中性子星からクォーク星への転換 眞田貴央 (早稲田大学)
13:24	<b>J03a</b> 再帰新星 T Pyx の 2011 年の爆発に おける増光期の観測 新井 彰 (京都産業大学)	09:24	<b>J15a</b> 様々な種類の内部磁場を伴った星の 定常状態 藤澤幸太郎 (東京大学)
13:36	<b>J04a</b> 新星状変光星 TT Ari の減光期及び短 時間変動 野口 亮 (大阪教育大学)	09:36	<b>J16a</b> Hall 効果を取り入れた中性子星の磁 場の永年進化の数値計算 小嶋康史 (広島大学)
13:48	<b>J05a</b> 矮新星の早期スーパーハンプを用い た降着円盤の再構成 植村 誠 (広島大学)	09:48	<b>J17a</b> 相対論的磁気リコネクションの磁気パ ラメータ依存性 加藤祐悟 (広島大学)
14:00	<b>J06a</b> WZ Sge 型矮新星 OT J012059.6+325545 の同時多色測光観測 中川辰一 (大阪教育大学)	10:00	<b>J18a</b> マグネター特性年齢の過大評価と磁 場の減衰 中野俊男 (東京大学)
14:12	<b>J07a</b> superoutburst 中の ER UMa における negative superhump の発見 大島誠人 (京都大学)	10:12	<b>J19a</b> 強磁場中性子星表面での爆発的要素 合成と X 線放射 鈴木昭宏 (東京大学)
14:24	<b>J08b</b> WZ Sge 型矮新星 SDSS J133941.11 +484727.5 の superoutburst における 測光観測 大島誠人 (京都大学)	10:24	<b>J20a</b> マグネターのバースト / 定常放射のス ペクトルの研究 中川友進 (早稲田大学)
14:24	<b>J09b</b> WZ Sge 型矮新星 SDSS J080434.20 +510349.2 の 2 色同時測光観測 II 磯貝瑞希 (京都産業大学)	10:36	<b>J21a</b> マグネターの放射モデル: すざくの観 測と光子分裂 柴田晋平 (山形大学)
14:24	<b>J10b</b> WZ Sge 型矮新星 V455And の 2007 年 のスーパーアウトバースト中の分光観測 鈴木裕司 (京都大学)	10:48	<b>J22b</b> 中性子星磁気圏のダイオコトロン不安 定性 和田智秀 (国立天文台)
14:36	<b>J11b</b> 全天 X 線監視装置 MAXI による古典 新星爆発時の X 線閃光の探索 島ノ江 純 (九州大学)	10:48	<b>J23b</b> 強磁場電波パルサーにみられる X 線 光度の超過 青木雄太 (山形大学)
	<b>J12c</b> 回帰新星 T Pyxidis の 2011 年爆発時 における可視分光観測 今村和義 (岡山理科大学)	10:48	<b>J24b</b> パルサー風とパルサー星雲の相互作 用時における磁気リコネクション 高本 亮 (京都大学)

11:00	<b>J25b</b>	ガンマ線パルサーの放射領域と他の集団的性質への影響 木坂将大 (広島大学)	14:24	<b>J35a</b>	一般相対論的 MHD 計算による Blandford-Znajek 効果の磁場構造及びスピン依存性の調査 眞榮田義臣 (京都大学)
11:00	<b>J26b</b>	RXTE による X 線連星パルサー 4U1901+03 のアウトバースト時の観測 中島基樹 (日本大学)	14:36	<b>J36a</b>	プラズマ中の電磁波波束の伝播の相対論的 MHD シミュレーション 小出眞路 (熊本大学)
11:00	<b>J27b</b>	層化モデルにおける磁気回転不安定性の時間発展に対する初期磁場構造の影響 齋 和人 (東北大学)	14:48	<b>J37a</b>	陰的解法に基づく安定な相対論的輻射磁気流体コードの開発 高橋博之 (国立天文台)
<b>9月20日(火) 午後・A会場</b>			<b>9月21日(水) 午前・A会場</b>		
13:00	<b>J28a</b>	MAGIC 報告1 : かにパルサーの高エネルギー $\gamma$ 線スペクトラム 齋藤隆之 (Max-Planck-Institut für Physik)	09:00	<b>J38a</b>	すざく衛星による大質量 X 線連星 AX J1841.0-0536 の観測 河島久実子 (京都大学)
13:12	<b>J29a</b>	Suzaku による、Fermi 観測天体の X 線領域での対応天体の探求 青木 優 (東京工業大学)	09:12	<b>J39a</b>	MAXI、「すざく」、RXTE による X 線連星パルサー GX 304-1 の観測 山本堂之(日本大学/理化学研究所)
13:24	<b>J30a</b>	「すざく」による奇妙な中性子星 1E1207.4-5409 の観測 高橋一郎 (青山学院大学)	09:24	<b>J40a</b>	Accretion vs. Pulsar Wind Models for the TeV Gamma-ray Binary LS I +61 303 岡崎敦男 (北海学園大学)
13:36	<b>J31a</b>	磁場が増加する方向へ光が伝播する場合のサイクロトロン線の特徴 西村 治 (長野高専)	09:36	<b>J41a</b>	ガンマ線連星 LS 5039 における軟 X 線源の効果 山口正輝 (大阪大学)
13:48	<b>J32a</b>	円盤内縁部で捕獲された2本腕垂直方向振動と KHz QPOs 加藤正二	09:48	<b>J42a</b>	マイクロクエイザー Cyg X-3 からの電波 - $\gamma$ 線フレア (2011 年) 小谷太郎 (早稲田大学)
14:00	<b>J33a</b>	降着円盤における輻射輸送 : 散乱の影響 福江 純 (大阪教育大学)	10:00	<b>J43b</b>	Isolated Millimeter Flares of Cyg X-3 坪井昌人 (宇宙航空研究開発機構)
14:12	<b>J34a</b>	超臨界降着円盤と光学的に厚い円盤風モデル 龍野洋平 (大阪教育大学)	10:00	<b>J44b</b>	すざく衛星による白鳥座 X-3 の観測 轟 章太郎 (立教大学)
			10:00	<b>J45b</b>	全天 X 線観測装置 MAXI の速報システムの現状と成果 諏訪文俊 (日本大学)

			<b>9月21日(水) 午後・A会場</b>
10:12	<b>J46a</b>	MAXIで観測された星フレアで銀河リッジX線を説明できるか? 松岡 勝 (理化学研究所)	13:00 <b>J54a</b> 全天X線監視装置 MAXI 発見、X線トランジェント MAXI J0556-322 の初期の変動 杉崎 睦 (理化学研究所)
10:24	<b>J47a</b>	MAXI/GSCとSwift/BATによる低質量X線連星 4U1608-52とAqlX-1からのアウトバーストの観測 浅井和美 (理化学研究所)	13:12 <b>J55a</b> 突発天体 Swift J16444.9 + 573451(GRB110328A)のすざく観測 薄井竜一 (東京工業大学)
10:36	<b>J48a</b>	「すざく」によるAql X-1のソフト/ハード状態における降着流の幾何 櫻井壮希 (東京大学)	13:24 <b>J56a</b> ブラックホール候補天体 MAXI J1543-564 の発見 根来 均 (日本大学)
10:48	<b>J49a</b>	「すざく」衛星を用いた低質量X線連星 IGR J16194-2810のLow/Hard状態の観測 北村唯子 (広島大学)	13:36 <b>J57a</b> 全天X線監視装置 MAXI/GSCによるアウトバースト中のブラックホール連星 GX 339-4の観測 志達めぐみ (京都大学)
11:00	<b>J50b</b>	ディスクライン天体に対する電離部分吸収モデルの検証 磯 直樹 (宇宙航空研究開発機構)	13:48 <b>J58a</b> すざく衛星による超高光度X線点源 IC 342 X-1, -2のスペクトル変動解析 吉田鉄生 (京都大学)
11:00	<b>J51b</b>	Cyg X-1の吸収Dip 水野瑛己 (立教大学)	14:00 <b>J59a</b> MAXI/GSCのスペクトル解析の現状とBH連星 XTE J1752-223への応用 中平聡志 (理化学研究所)
11:00	<b>J52b</b>	Swift GRB光度曲線の性質について: (1) フーリエ & 自己相関解析 安部牧人 (筑波大学)	14:12 <b>J60a</b> 「すざく」を用いたハード/ソフト状態におけるCyg X-1の系統解析 鳥井俊輔 (東京大学)
11:12	<b>J53b</b>	Swift GRB光度曲線の性質について: (2) 赤方偏移データを用いた統計解析 久保田明夏 (筑波大学)	14:24 <b>J61a</b> ファンネル壁衝撃波加熱によるコンプトン雲形成モデル 松元亮治 (千葉大学)
			14:36 <b>J62a</b> バイナリーブラックホール周囲に形成される外周円盤の重力波観測による検出 早崎公威 (京都大学)
			14:48 <b>J63a</b> わが銀河系中心部巨大ブラックホール・バイナリー群——デカメータ波電波観測に基づく発見 大家 寛 (東北大学)

9月22日(木) 午前・A会場		9月22日(木) 午後・A会場	
09:00	<b>J64a</b> 種族 III 星コアの重力崩壊によるブラックホール降着円盤系の形成と進化 関口雄一郎 (京都大学)	13:00	<b>J74a</b> 低赤方偏移星生成銀河の性質から期待される GRB 母銀河の種族 新納 悠 (国立天文台)
09:12	<b>J65a</b> 乱れた磁場中を運動する相対論的電子からの新たな放射スペクトル 寺木悠人 (大阪大学)	13:12	<b>J75a</b> ガンマ線バースト偏光検出器 GAP による GRB 100826A からの偏光検出 米徳大輔 (金沢大学)
09:24	<b>J66a</b> 初代星のガンマ線バースト形成可能性 諏訪雄大 (京都大学)	13:24	<b>J76a</b> ガンマ線バースト偏光検出器 GAP を用いた GRB の偏光測定 森原良行 (金沢大学)
09:36	<b>J67a</b> 重力波で探るガンマ線バーストの中心動力源 木内建太 (京都大学)	13:36	<b>J77a</b> GRB 091208B 初期残光の光度曲線と可視偏光の考察 川端弘治 (広島大学)
09:48	<b>J68a</b> 相対論的衝撃波後面での乱流生成と磁場増幅 井上剛志 (青山学院大学)	13:48	<b>J78a</b> 「すざく」衛星搭載広帯域全天モニター WAM による GRB カタログ構築 大森法輔 (宮崎大学)
10:00	<b>J69a</b> コラプサー起源のガンマ線バーストジェットからの熱的放射(3) 水田 晃 (高エネルギー加速器研究機構)	14:00	<b>J79a</b> CTA (Cherenkov Telescope Array) による GeV-TeV ガンマ線観測で明らかにするガンマ線バースト 井上 進 (東京大学)
10:12	<b>J70a</b> 磁場により加速されるガンマ線バーストジェットの原子核組成 柴田三四郎 (甲南大学)		
10:24	<b>J71a</b> 時間発展シミュレーションによるガンマ線バースト放射機構の探索 浅野勝晃 (東京工業大学)		
10:36	<b>J72a</b> 指数関数型減光を示すガンマ線バーストのスペクトル変動の観測 田代 信 (埼玉大学)		
10:48	<b>J73a</b> フェルミ衛星が発見したGRBの新しいスペクトル成分の理論モデル 当真賢二 (大阪大学)		

## K. 超新星爆発

9月20日(火) 午前・G会場			
09:00	<b>K01a</b> 球対称超新星爆発の長時間計算と爆発エネルギーの評価 菊地英仁(東京理科大学)	10:36	<b>K11a</b> 「すざく」X線分光による超新星残骸W28の再結合プラズマの空間分布 澤田真理(京都大学)
09:12	<b>K02a</b> ニュートリノ爆発モデルにおける $\alpha$ 核燃焼熱の寄与 中村 航(国立天文台)	10:48	<b>K12a</b> Ia型超新星SN 2011byの大学間連携キャンペーン可視近赤外観測 山中雅之(広島大学)
09:24	<b>K03a</b> 定在降着衝撃波不安定性により誘発された重力崩壊型超新星爆発における爆発的要素合成4-初代星における爆発直後の物質混合の影響 藤本信一郎(熊本高専)		<b>K13c</b> Ia型超新星SN 2011Bの早期観測: 外層の膨張大気構造について 山中雅之(広島大学)
09:36	<b>K04a</b> 超新星ニュートリノ元素合成と重力崩壊の超新星元素分布への影響 泉谷夏子(東京大学)	11:00	<b>K14b</b> Ia型超新星SN 2009igの早期観測: 親星モデルへの制限 山中雅之(広島大学)
09:48	<b>K05a</b> QCD相転移が星の重力崩壊に与える影響 中里健一郎(東京理科大学)	11:00	<b>K15b</b> 非常に明るいIIn型超新星SN 2010jlの初期観測 奥嶋貴子(広島大学)
10:00	<b>K06a</b> 強磁場・無回転超新星~磁気拡散による爆発エネルギーの増大~ 澤井秀朋(東京理科大学)		<b>K16c</b> SN Impostor: SN 2008Sの後期近赤外光度曲線とダストモデル 大澤 亮(東京大学)
10:12	<b>K07a</b> 大質量星の重力崩壊コアにおける核密度以下のNSEEOS 古澤 峻(早稲田大学)		<b>K17c</b> アーカイブ画像から探る、M51に出現したSN 2011dhの爆発前の姿 佐藤匡史(九州大学)
10:24	<b>K08b</b> 核物質の非一様状態における核子分布の最適化 山室早智子(東京理科大学)	<b>9月20日(火) 午後・G会場</b>	
10:24	<b>K09b</b> Integral field spectroscopy of supernova environments: mass and metallicity of SN 1948B progenitor Hanindyo Kuncarayakti (Institute of Astronomy, the University of Tokyo)	13:00	<b>K18a</b> Ia型超新星と伴星との衝突によるH $\alpha$ 輝線 朽名正道(東京大学)
10:24	<b>K10b</b> すざく衛星によるペラ超新星残骸の南東領域の広域観測 木村祥一(宮崎大学)	13:12	<b>K19a</b> GRB中心エンジンの駆動時間がジェット伝搬に及ぼす影響 大北晨平(東京大学)
		13:24	<b>K20a</b> ガンマ線バースト候補親星中の降着駆動型ジェット伝搬の数値流体実験 長倉洋樹(京都大学/早稲田大学)
		13:36	<b>K21a</b> 超新星残骸からの高エネルギーガンマ線放射の探索 森 勇輝(立命館大学)

## L. 太陽系

9月19日(月) 午後・F会場		9月20日(火) 午前・F会場	
13:00	<b>L01a</b> 「かぐや」重力・地形観測による月の内部構造 佐々木 晶 (国立天文台)	14:48	<b>L13b</b> 木星の天体衝突発光現象の観測と、その小天体研究上の意義について 渡部潤一 (国立天文台)
13:12	<b>L02a</b> SELENE-2での月レーザ測距 野田寛大 (国立天文台)	14:48	<b>L14b</b> 意外に知られていない皆既日食と金環日食の食分 相馬 充 (国立天文台)
13:24	<b>L03a</b> 木星磁気圏からの高エネルギーガンマ線の探索 八橋大輔 (立命館大学)		<b>L15c</b> 原始惑星系円盤におけるダストの沈殿と成長および巻き上げの可能性 長谷川幸彦 (大阪大学)
13:36	<b>L04a</b> 天王星および海王星の不規則衛星に対する光度変化観測 寺居 剛 (国立天文台)	9月20日(火) 午前・F会場	
13:48	<b>L05a</b> 木曾シュミットによる地球近傍小惑星の可視測光観測 南雲 優 (北海道教育大学)	09:00	<b>L16a</b> ヴィルト周期彗星(81P)、マックノート彗星(C/2009 K5)の偏光観測 篠田知則 (彗星物理水曜ゼミ)
14:00	<b>L06a</b> 「あかり」小惑星カタログ AcuA を用いた小惑星の統計的サイズ分布の推定 白井文彦 (宇宙航空研究開発機構)	09:12	<b>L17a</b> 103P/Hartley の偏光撮像観測(2) 古荘玲子 (聖心女子大学)
14:12	<b>L07a</b> 微惑星円盤内での微惑星連星形成 台坂淳子 (国立天文台)	09:24	<b>L18a</b> 近赤外線高分散分光による C/2007 N3 (Lulin) 彗星の化学組成比の決定 小林仁美 (京都産業大学)
14:24	<b>L08a</b> 小惑星探査ミッション「はやぶさ2」の進捗状況 吉川 真 (宇宙航空研究開発機構)	09:36	<b>L19a</b> 木曾観測所シュミット望遠鏡に高感度 CMOS センサーを組み合わせた流星観測の可能性について 渡部潤一 (国立天文台)
14:36	<b>L09b</b> 宇宙塵の組成, 組織, 形状の関係とその起源 中本泰史 (東京工業大学)		<b>L20c</b> 流星短痕の発達と減衰および高感度デジタル一眼レフを用いた短痕の撮影 戸田雅之 (日本流星研究会 流星痕観測チーム)
14:36	<b>L10b</b> 高軌道傾斜角を持つメインベルト小惑星の可視分光観測 岩井 彩 (神戸大学)	09:48	<b>L21a</b> 鹿島 35cm 光学望遠鏡の改修と今後の観測計画 布施哲治 (情報通信研究機構)
14:36	<b>L11b</b> あかりによる太陽系外縁天体と特異小惑星の中間-遠赤外線測光観測 関口朋彦 (北海道教育大学)		
14:48	<b>L12b</b> 107P/Wilson-Harrington の可視測光観測: タンプリング・衛星の可能性 浦川聖太郎 (日本スペースガード協会)		

## M. 太陽

<b>9月20日(火) 午後・G会場</b>		09:48	<b>M13a</b> 直接計算による乱流拡散強度の評価 堀田英之(東京大学)
13:48	<b>M01a</b> Solar-C 衛星計画と Solar-D 常田佐久(国立天文台)	10:00	<b>M14a</b> ダイナモ要素に対応するマクロ・スピン・モデル 中道晶香(京都産業大学)
14:00	<b>M02a</b> Solar-C 搭載 X 線望遠鏡の検討状況 坂尾太郎(宇宙航空研究開発機構)	10:12	<b>M15a</b> 光球面磁場データのプリプロセス処理について 山本哲也(名古屋大学)
14:12	<b>M03a</b> Ly $\alpha$ 線偏光分光観測ロケット CLASP が切り拓く太陽彩層磁場測定 鹿野良平(国立天文台)	10:24	<b>M16b</b> 磁場データ上の活動領域自動検出について 山本哲也(名古屋大学)
14:24	<b>M04a</b> 飛騨天文台ドームレス太陽望遠鏡における 広波長域高精度偏光観測システムの開発 阿南 徹(京都大学)	10:24	<b>M17b</b> ロバストな太陽黒点自動検出プログラム開発 大辻賢一(国立天文台)
14:36	<b>M05b</b> 太陽全球磁場観測に基づく全自動リアルタイム宇宙天気モデルの開発 塩田大幸(理化学研究所)	10:24	<b>M18b</b> 高精度非線形フォースフリー磁場外挿法の開発と応用 井上 諭(情報通信研究機構)
14:36	<b>M06b</b> フレア望遠鏡による太陽 H $\alpha$ 全面モニター観測 花岡庸一郎(国立天文台)	10:36	<b>M19b</b> 長時間磁場観測データを用いた静穏領域光球面磁極活動の磁束量依存性 飯田佑輔(東京大学)
14:36	<b>M07b</b> 水平磁場も観測できる Solar-D 搭載のベクトルマグネトグラムの提案 石川遼子(国立天文台)	10:36	<b>M20b</b> 太陽静穏領域における光球磁場と対流層の超粒状斑流との関係 久保雅仁(国立天文台)
	<b>M08c</b> 第二期 GEMSIS-Sun プロジェクト(1) 増田 智(名古屋大学)	10:36	<b>M21b</b> Propagation of Slow-Modes through the Transition Region in Network Magnetic Elements 加藤成晃(国立天文台)
<b>9月21日(水) 午前・G会場</b>		10:48	<b>M22b</b> EIS による EUV ジェットの速度解析 松井悠起(東京大学)
09:00	<b>M09a</b> ひので衛星による太陽極域の長期モニター観測 下条圭美(国立天文台)	10:48	<b>M23b</b> 2005年12月2日の太陽フレアで観測された直線偏光 川手朋子(京都大学)
09:12	<b>M10a</b> ひので衛星で捉えた太陽極域磁場中長期変動 塩田大幸(理化学研究所)	10:48	<b>M24b</b> フィラメント噴出を起因とする静穏領域の磁場構造再構築現象の観測 矢治健太郎(立教大学)
09:24	<b>M11a</b> 太陽周期活動における低緯度と高緯度の活動の相関 柴崎清登(国立天文台)	11:00	<b>M25b</b> 膨張する磁気フラックスロープ内部での高エネルギー粒子のピッチ角分布 久保勇樹(情報通信研究機構)
09:36	<b>M12a</b> 南極氷床コアからさぐる過去2千年の太陽活動探索プロジェクト 望月優子(理化学研究所)		

9月21日(水) 午後・G会場		9月22日(木) 午前・G会場	
13:00	<b>M26a</b> 太陽浮上磁場・活動領域形成に関する3次元MHD数値シミュレーション 鳥海 森 (東京大学)	09:00	<b>M36a</b> 太陽極域で発生するトランジェントブライトニングの統計的研究 佐古伸治 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
13:12	<b>M27a</b> 「ひので」による黒点半暗部形成の前駆体の発見 清水敏文 (宇宙航空研究開発機構)	09:12	<b>M37a</b> プラージュ光球磁場の運動とその上空で観測されるコロナの構造 原 弘久 (国立天文台)
13:24	<b>M28a</b> 静穏領域磁場の起源についての新しい描像 石川遼子 (国立天文台)	09:24	<b>M38a</b> 1次元シミュレーションにより再現したナノフレアのエネルギー頻度分布 北川直優 (東京大学)
13:36	<b>M29a</b> 太陽表面磁気対流のパワースペクトルとローカルダイナモ 勝川行雄 (国立天文台)	09:36	<b>M39a</b> 白色光フレア現象の統計的研究 渡邊恭子 (宇宙航空研究開発機構)
13:48	<b>M30a</b> Spatial and temporal properties of internetwork magnetic elements from long time-lapse magnetograms at 0.2'' David Orozco-Suárez (国立天文台)	09:48	<b>M40a</b> フレアトリガとしての上昇磁束の役割について II 草野完也 (名古屋大学)
14:00	<b>M31a</b> スピキュールを伝える進行波 岡本文典 (国立天文台)	10:00	<b>M41a</b> 活動領域 NOAA10930 における磁束上昇活動とプリフレア発光の関係 伴場由美 (名古屋大学)
14:12	<b>M32a</b> 太陽観測衛星「ひので」による半暗部マイクロジェット of 統計的解析 吉永祐介 (京都大学)	10:12	<b>M42a</b> High-Temperature & High-Speed Downflows in an Impulsive Flare 渡邊鉄哉 (国立天文台)
14:24	<b>M33a</b> 3次元電磁流体シミュレーションによる半暗部ジェットの研究 中村尚樹 (京都大学)	10:24	<b>M43a</b> フレアループ上部に発生する高速のプラズマ運動について 青木邦哉 (東京大学)
14:36	<b>M34a</b> 彩層におけるモス、低温ループ領域の比較 吉田憲悟 (立命館大学)	10:36	<b>M44a</b> SDO/AIA による太陽フレアにおける電流シートのダイナミクスの観測 高棹真介 (京都大学)
14:48	<b>M35a</b> 2次元磁気流体シミュレーションを用いた、Alfvén 波による首尾一貫した高温コロナ・高速太陽風の生成シナリオ 松本琢磨 (名古屋大学)	10:48	<b>M45a</b> 電離非平衡プラズマ中での磁気リコネクション 今田晋亮 (宇宙航空研究開発機構)

## N. 恒星

9月22日(木) 午後・G会場	9月19日(月) 午後・B会場
13:00 <b>M46a</b> Fokker-Planck シミュレーションによる フレア非熱マイクロ波放射分布変動の 研究 II 横山央明 (東京大学)	13:00 <b>N01a</b> 全天 X 線監視装置 MAXI/GSC で観測 された星の巨大フレアの最新報告 山崎恭平 (中央大学)
13:12 <b>M47a</b> 硬い硬 X 線スペクトルを持つフレアイ ベントの電波スペクトル 川手朋子 (京都大学)	13:12 <b>N02a</b> 太陽型星におけるスーパーフレアの発見 I 柴山拓也 (京都大学)
13:24 <b>M48a</b> 電波観測による太陽フレアループトッ プ付近の加速電子分布の時間変化 後藤智子 (名古屋大学)	13:24 <b>N03a</b> 太陽型恒星におけるスーパーフレアの 発見 II 発生頻度の統計解析 前原裕之 (京都大学)
13:36 <b>M49a</b> Fermi/LAT による M クラス太陽フレア 後の長時間ガンマ線放射の観測 田中康之 (宇宙航空研究開発機構)	13:36 <b>N04a</b> 太陽型星におけるスーパーフレアの発 見 III 光度曲線 野津湧太 (京都大学)
13:48 <b>M50a</b> 2010 年 8 月 18 日のフレアにともなうコ ロナ擾乱現象 浅井 歩 (京都大学)	13:48 <b>N05a</b> スーパーフレアの地球大気への影響 について (1) 可視光放射 柴田一成 (京都大学)
14:00 <b>M51a</b> 太陽 Type-I 電波バースト中に見られ るスペクトル微細構造の特性 岩井一正 (東北大学)	14:00 <b>N06a</b> 階層的銀河形成と超金属欠乏星の r-process 元素組成分布 小宮 悠 (国立天文台)
14:12 <b>M52a</b> 太陽フレアにおける電波バーストと粒 子加速領域の 3 次元構造 西塚直人 (宇宙航空研究開発機構)	14:12 <b>N07a</b> 超金属欠乏星中の r-過程元素のばら つきの起源 山田志真子 (北海道大学)
14:24 <b>M53a</b> 太陽フレアにおけるプラズモイド噴出 の 3 次元構造 西田圭佑 (京都大学)	14:24 <b>N08a</b> 窒素過剰金属欠乏星で探る AGB 星進 化と銀河系の星形成史 須田拓馬 (国立天文台)
14:36 <b>M54a</b> Simulations of Diffusive Shock Accerelation with Adaptive Mesh Refinement Scheme and Stochastic Differential Equation Method (II) 田 光江 (情報通信研究機構)	14:36 <b>N09a</b> すばる望遠鏡 HDS を用いた銀河系金 属欠乏星の化学組成解析 石垣美歩 (国立天文台)
14:48 <b>M55a</b> 深宇宙探査機への宇宙天気研究 羽田裕子 (京都大学)	14:48 <b>N10a</b> 中性珪素の近赤外吸収線に基づくハロー と円盤星における珪素組成の振り舞い 比田井昌英 (東海大学)
	15:00 <b>N11b</b> SDSS/SEGUE で検出された超金属欠 乏星の化学組成 青木和光 (国立天文台)
	<b>N12c</b> Effect of a new triple- $\alpha$ reaction on the weak s-process in the evolution of massive stars 菊池之宏 (九州大学)

9月20日(火) 午前・B会場			
09:00	<b>N13a</b> M型矮星に対する低周波電波観測 小池一隆 (総合研究大学院大学)	10:48	<b>N24a</b> Paschen $\alpha$ observations of Be stars toward SMC cluster NGC330 田辺俊彦 (東京大学)
09:12	<b>N14a</b> 「宇宙の噴水」天体 IRAS 16342 - 3814 で見つかった極端に低い $^{12}\text{CO}/^{13}\text{CO}$ ( $J=3-2$ ) 輝線強度比 今井 裕 (鹿児島大学)	11:00	<b>N25a</b> 特異食連星 ぎょしゃ座 $\varepsilon$ : 食期間中のスペクトル変化 定金晃三 (大阪教育大学)
09:24	<b>N15b</b> 「宇宙の噴水」天体 IRAS 18286 - 0959 の年周視差距離と銀河系内運動 今井 裕 (鹿児島大学)	11:12	<b>N26b</b> 食連星 V1121 Tau の測光・分光観測 岡崎 彰 (群馬大学)
09:24	<b>N16b</b> 晩期型星水メーザースペクトルにおける、視線速度の加速現象 中井千尋 (鹿児島大学)	11:12	<b>N27b</b> 可視光・近赤外線測光探査観測による T 型矮星の発見 松岡良樹 (名古屋大学)
09:24	<b>N17b</b> VERA によるミラ型変光星 Y Libra の年周視差計測 西田芳郎 (鹿児島大学)	11:12	<b>N28b</b> 前主系列星 V773 Tau の多波長同時観測 松村和典 (中央大学)
09:36	<b>N18a</b> 「あかり」で探る炭素星と酸素星の分布の違いと銀河の化学進化 石原大助 (名古屋大学)	11:24	<b>N29b</b> Suzaku が観測した 6 個の OB 型星のスペクトル解析 清水佑輔 (立教大学)
09:48	<b>N19a</b> 「あかり」による褐色矮星の近赤外線分光観測 VII.: 金属量をパラメータとしたスペクトルの解析 空華智子 (東京大学)	<b>9月20日(火) 午後・B会場</b>	
10:00	<b>N20a</b> 近赤外線による Wolf-Rayet 星の探索: 銀河中心領域クラスター 田中培生 (東京大学)	13:00	<b>N30a</b> 光学赤外線大学間連携ネットワークによる $\delta$ Sct 型脈動星 IP Vir の観測 野上大作 (京都大学)
10:12	<b>N21a</b> 近赤外線による Wolf-Rayet 星の探索: LMC 30 Doradus クラスター 高橋英則 (東京大学)	13:12	<b>N31a</b> 鹿児島 1m 鏡による AGB 星近赤外線モニター観測 宮ノ下 亮 (鹿児島大学)
10:24	<b>N22a</b> すばる望遠鏡中間赤外線撮像分光装置 COMICS による中間赤外継続観測に基づく恒星風衝突型 Wolf-Rayet 連星系 WR140 におけるダスト形成 左近 樹 (東京大学)	13:24	<b>N32a</b> MOA-I 望遠鏡の LMC 観測データを用いた脈動変光星の変光周期解析 和田光平 (大阪大学)
10:36	<b>N23a</b> WO 型 Wolf-Rayet 連星からの硬 X 線放射 菅原泰晴 (中央大学)	13:36	<b>N33a</b> 脈動変光星 OSARG の質量と構造についての考察 高山正輝 (東北大学)
		13:48	<b>N34a</b> 惑星状星雲の衝撃波モデル 寺部佑基 (筑波大学)
		14:00	<b>N35a</b> 電子散乱および周縁減光を考慮した新星スペクトルの計算 小倉和幸 (大阪教育大学)

## P. 星・惑星形成

		<b>9月19日(月) 午後・H会場</b>	
14:12	<b>N36a</b> 回転大質量星進化コードの開発 吉田 敬 (東京大学)	13:00	<b>P01a</b> 1.85m 電波望遠鏡による $^{12}\text{CO}$ , $^{13}\text{CO}$ , $\text{C}^{18}\text{O}(J=2-1)$ スペクトルを用いた銀河系分子雲広域観測 大西利和 (大阪府立大学)
14:24	<b>N37a</b> マイクロレンズ現象のタイムスケール分布と球状星団との相関 米原厚憲 (京都産業大学)	13:12	<b>P02a</b> 1.85m 電波望遠鏡によるオリオン分子雲の広域観測 西村 淳 (大阪府立大学)
14:36	<b>N38a</b> roAp 星におけるスペクトル線プロファイル変動 内藤 純 (東京大学)	13:24	<b>P03a</b> 大阪府立大学 1.85m 電波望遠鏡による S247/252 分子雲の観測 下井倉ともみ (東京学芸大学)
14:48	<b>N39a</b> 種族 III 主系列星の加藤メカニズムによる振動不安定 園井崇文 (東京大学)	13:36	<b>P04a</b> 1.85m 電波望遠鏡による銀河面分子雲の広域探査 辻 英俊 (大阪府立大学)
		13:48	<b>P05a</b> 1.85m 望遠鏡による Cygnus OB7 領域の分子雲観測 阪口 翼 (大阪府立大学)
			<b>P06c</b> 1.85m 電波望遠鏡による分子雲コアの統計的研究 中込圭佑 (東京学芸大学)
		14:00	<b>P07a</b> 星団形成初期段階にある Serpens South 領域の CO 観測 I. アウトフロー探査 栗津友哉 (大阪府立大学)
		14:12	<b>P08a</b> $^{12}\text{CO}$ (1-0) Mapping Observations Toward the L1641-N Region 中村文隆 (国立天文台)
		14:24	<b>P09a</b> Serpens South Cluster に付随する高密度クランプの観測 樋口あや (国立天文台)
		14:36	<b>P10a</b> パイプ星雲 Barnard 59 領域における星形成について 原 千穂美 (東京大学)
		14:48	<b>P11a</b> へびつかい座 $\rho$ 分子雲における星無し分子雲コアの観測 大友雄造 (東京大学)

15:00	<b>P12b</b>	1.85m 電波望遠鏡による Cep 領域・S134 領域の CO 分子輝線観測 大橋健次郎 (東京学芸大学)	10:24	<b>P23a</b>	Complex Scattered Radiation Fields and Multiple Magnetic Fields in the Protostellar Cluster in NGC 2264 Jungmi Kwon (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
15:00	<b>P13b</b>	1.85m 電波望遠鏡による牡牛座暗黒星雲 L1506 周辺の分子雲観測 橋詰章雄 (大阪府立大学)	10:36	<b>P24b</b>	へび座分子雲に付随する前主系列星候補天体の近赤外多天体分光観測 伊藤洋一 (神戸大学)
15:00	<b>P14b</b>	Serpens South における原始星アウトフローの役割 中村文隆 (国立天文台)	10:36	<b>P25b</b>	オリオン A 分子雲に属する低質量連星の探査 宇田悠佑 (神戸大学)
15:12	<b>P15b</b>	bright-rimmed cloud の密度分布と磁場の影響 本山一隆 (国立情報学研究所)	10:36	<b>P26b</b>	T タウリ型星 UX Tau A に付随する原始惑星系円盤の検出 谷井良子 (神戸大学)
<b>9月20日(火) 午前・H会場</b>					
09:00	<b>P16a</b>	T タウリ型星に付随する原始惑星系円盤のサブミリ波多分子輝線観測 塚越 崇 (東京大学)	10:48	<b>P27b</b>	古典的 T タウリ型星に付随するウインドの電子密度・温度の決定 井口尚人 (神戸大学)
09:12	<b>P17a</b>	原始惑星系ガス円盤の観測 小屋松進 (東京大学)	10:48	<b>P28b</b>	原始惑星系円盤における局所的熱収支と分裂 木村成生 (大阪大学)
09:24	<b>P18a</b>	原始惑星系円盤外縁部の密度構造 秋山永治 (茨城大学)	10:48	<b>P29b</b>	可視・近赤外線同時観測による T タウリ型星の変光原因の解明 会見有香子 (大阪大学)
09:36	<b>P19a</b>	Spatially Resolving an Extremely Young Intermediate-mass Protostar 高橋智子 (Academia Sinica Institute of Astronomy・& Astrophysics, Taiwan)	11:00	<b>P30b</b>	近赤外 CaII 三重輝線を用いた前主系列星の彩層活動の調査 本岡慧子 (神戸大学)
09:48	<b>P20a</b>	「あかり」中間赤外線全天サーベイによる T タウリ型星探査 II 瀧田 怜 (宇宙航空研究開発機構)		<b>P31c</b>	Chandra 衛星及び Spitzer 衛星による星生成領域 L1228 と IC5146 の観測 宮崎諒平 (中央大学)
10:00	<b>P21a</b>	すばる望遠鏡戦略枠観測「SEEDS」による原始惑星系円盤および系外惑星探査 工藤智幸 (国立天文台)		<b>P32c</b>	WFGS2 による大規模 T タウリ型星探査 - Cep OB3 領域 - 仲野 誠 (大分大学)
10:12	<b>P22a</b>	Herbig Ae 型星 MWC480 における偏光コロナグラフ観測 日下部展彦 (国立天文台)			

9月20日(火) 午後・H会場		9月21日(水) 午前・H会場	
13:00	<b>P33a</b> 乱流コアでの星周円盤形成過程 塚本裕介 (東京大学)	14:48	<b>P45b</b> 円盤形成初期における微小原始星と星周円盤の共成長 大谷卓也 (大阪大学)
13:12	<b>P34a</b> 若い褐色矮星の可視/赤外多波長測光観測: 円盤の可能性 大朝由美子 (埼玉大学)	14:48	<b>P46b</b> EAVNによる6.7GHzメタノールレーザーのVLBIイメージングサーベイ 杉山孝一郎 (山口大学)
13:24	<b>P35a</b> Monkey Head Nebula 領域の分子雲における星形成 半田利弘 (鹿児島大学)	15:00	<b>P47b</b> VERAによるNGC2264-Cの年周視差計測 亀崎達矢 (鹿児島大学)
13:36	<b>P36a</b> 44GHzメタノールレーザー輝線による大質量星形成領域の探査 志野 渚 (山口大学)	15:00	<b>P48b</b> L1527におけるスペクトル線サーベイ(2) 徳留智矢 (東京大学)
13:48	<b>P37a</b> VERAによるオリオンKL水レーザーバースト天体の観測 廣田朋也 (国立天文台)	15:00	<b>P49b</b> SiOレーザー観測によるSource I周辺ガスの3次元運動構造解明 金 美京 (国立天文台)
14:00	<b>P38a</b> Blue Shift Dominant Maser 天体に付随する大質量原始星ジェットの性質 元木業人 (北海道大学)	15:12	<b>P50b</b> 大質量形成における2次元光電離計算: 光蒸発率の見積もり 田中 圭 (東京工業大学)
14:12	<b>P39a</b> 大学 VLBI 連携による大質量星形成領域 W43 Main 3 の水レーザー観測 永山 匠 (国立天文台)	<b>9月21日(水) 午前・H会場</b>	
14:24	<b>P40a</b> 低質量星形成領域 L1527 における炭素鎖分子の高分解能観測 坂井南美 (東京大学)	09:00	<b>P51a</b> 第1コアの観測的識別 富阪幸治 (国立天文台)
14:36	<b>P41a</b> 原始星形成による重水素濃縮の解消 柴田大輝 (東京大学)	09:12	<b>P52a</b> ファーストコアの輻射流体モデルとALMAによる観測戦略 富田賢吾 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
	<b>P42c</b> Spectral Line Survey of R CrA IRS7B with ASTE II 渡邊祥正 (東京大学)	09:24	<b>P53a</b> 輻射流体計算に基づくファーストコアの分子組成進化 古家健次 (神戸大学)
	<b>P43c</b> 大質量星形成領域 NGC2264 CMM 3 のマッピング観測 古屋隆太 (東京大学)	09:36	<b>P54a</b> 観測的可視化 "c2d": 数値研究による新たな低質量形成描像への取り組みについて 山田雅子 (台湾中央研究院天文所)
14:48	<b>P44b</b> Herbig Ae/Be 型星 HD169142 円盤における "穴" の観測的証拠 本田充彦 (神奈川大学)	09:48	<b>P55a</b> 原始惑星系円盤デッド・ゾーンにおけるトロイダル磁場の増幅と散逸 廣瀬重信 (海洋研究開発機構)

10:00	<b>P56a</b>	Riemann Solver と Alfvén 波の特性 曲線法を用いた Smoothed Particle Magnetohydrodynamics の開発 : II 多 次元問題での性能評価 岩崎一成 (名古屋大学)	14:00	<b>P68a</b>	SEEDS における系外惑星探査のため の画像評価方法の開発 小西美穂子 (大阪大学)
10:12	<b>P57b</b>	ダスト熱輻射の偏波から探る双極分子 流の磁場構造 富阪幸治 (国立天文台)	14:12	<b>P69a</b>	SEEDS プロジェクトによる有名惑星系 の直接撮像 高橋安大 (東京大学)
10:12	<b>P58b</b>	陰解法を用いた磁場の散逸過程の数 値解法 松本倫明 (法政大学)	14:24	<b>P70b</b>	SEEDS プロジェクトによるトランジット 惑星系の直接撮像観測 成田憲保 (国立天文台)
10:12	<b>P59b</b>	輻射輸送の M1 モデルの数値解法 菅野裕次 (千葉大学)	14:24	<b>P71b</b>	すばる望遠鏡 IRCS を用いた低質量星 周りの系外惑星探査 : 2 初期成果 佐藤文衛 (東京工業大学)
10:24	<b>P60a</b>	低金属量ガス雲からの磁場の散逸 土井健太郎 (甲南大学)	14:24	<b>P72b</b>	南極ドームふじ基地 TwinCam による 系外惑星探査 高遠徳尚 (国立天文台)
10:36	<b>P61a</b>	初代銀河形成時の冷たい降着流によ る超巨大ブラックホール形成 稲吉恒平 (京都大学)	14:36	<b>P73b</b>	星周円盤とガス惑星形成における重 元素量の影響 町田正博 (九州大学)
10:48	<b>P62a</b>	始原星の最終質量 : PopIII.1 v.s. PopIII.2 細川隆史 (JPL/Caltech)	14:36	<b>P74b</b>	原始惑星系円盤形成期における円盤 へのガス降着過程の解析 高橋実道 (京都大学)
<b>9月21日(水) 午後・H会場</b>					
13:00	<b>P63a</b>	Free-Floating Planets may be Common 住 貴宏 (大阪大学)	14:36	<b>P75b</b>	原始惑星系円盤におけるダスト空隙の 沈殿タイムスケールへの影響 片岡章雅 (京都大学)
13:12	<b>P64a</b>	低増光率重カマイクロレンズイベント における惑星の検出効率 鈴木大介 (大阪大学)	14:48	<b>P76b</b>	微惑星まわりの弧状衝撃波 : 水素分子 の解離を含めた流体シミュレーション 山崎布美香 (東京工業大学)
13:24	<b>P65a</b>	MOA-II で観測された惑星系を含む連 星イベントの解析 神原周平 (名古屋大学)	14:48	<b>P77b</b>	巨大ガス惑星形成における暴走的ガ ス捕獲と赤色巨星構造 金川和弘 (北海道大学)
13:36	<b>P66a</b>	すばる望遠鏡 IRCS を用いた低質量星 周りの系外惑星探査 : 1 概要 白田知史 (国立天文台)	14:48	<b>P78b</b>	高離心率惑星と原始惑星系円盤の相 互作用 武藤恭之 (東京工業大学)
13:48	<b>P67a</b>	SEEDS による散開星団での系外惑星 探査2 山本広大 (大阪大学)			

9月22日(木) 午前・H会場		9月22日(木) 午後・H会場	
09:00	<b>P79a</b> TTV法を用いた、ホットジュピターと共鳴軌道の惑星の存在確率の計算 福井暁彦(名古屋大学)	13:00	<b>P90a</b> 周惑星円盤の電離度および磁気流体力学的進化について 藤井悠里(名古屋大学)
09:12	<b>P80a</b> トランジット惑星系のロシター効果の観測:最新データと精密モデル化 平野照幸(東京大学)	13:12	<b>P91a</b> 磁気乱流不活性領域の形成によるダストの衝突破壊の回避 奥住 聡(名古屋大学)
09:24	<b>P81a</b> 光度変動で探る地球型系外惑星の空模様と世界地図 河原 創(首都大学東京)	13:24	<b>P92a</b> 原始惑星系円盤の非一様密度分布とダスト集積 瀧 哲朗(東京工業大学)
09:36	<b>P82a</b> すばるIRDによるサイエンス:ドップラ一法によるM型矮星周りの地球型惑星探索 佐藤文衛(東京工業大学)	13:36	<b>P93a</b> 乱流円盤中でのダストの沈殿 石津尚喜(国立天文台)
09:48	<b>P83a</b> すばるIRDによるサイエンス:トランジット観測からのアプローチ 成田憲保(国立天文台)	13:48	<b>P94a</b> 乱流ダスト層の永年重力不安定と微惑星形成 道越秀吾(国立天文台)
10:00	<b>P84a</b> すばるIRDによるサイエンス:M型矮星の観測 青木和光(国立天文台)	14:00	<b>P95a</b> 水に富むスーパーアースの内部構造と質量散逸 黒崎健二(東京工業大学)
10:12	<b>P85a</b> すばるIRDによるサイエンス:M型星での惑星系形成 小久保英一郎(国立天文台)	14:12	<b>P96a</b> 木星型惑星における現実的なダストオパシティーと大気構造 敷田文吾(早稲田大学)
10:24	<b>P86a</b> M型星周りの惑星形成と多様性I:寡占的成長段階 押野翔一(国立天文台)		<b>P97c</b> 平均運動共鳴軌道における惑星系の軌道安定時間 松本侑士(東京工業大学)
10:36	<b>P87a</b> M型星周りの惑星形成と多様性II:観測との比較 堀 安範(国立天文台)		
10:48	<b>P88a</b> Second-Earth Imager for TMT (SEIT)が目指すサイエンス 松尾太郎(国立天文台)		
	<b>P89c</b> N2Kコンソーシアムによる系外惑星候補天体のフォローアップ観測 原川紘季(東京工業大学)		

## Q. 星間現象

9月20日(火) 午後・I会場		9月21日(水) 午前・I会場	
13:36	<b>Q01a</b> CO J=1-0 輝線による銀河系中心分子層 OTF 全面マッピング 松村真司 (慶應義塾大学)	09:00	<b>Q09a</b> 「すざく」による銀河中心からの中性鉄輝線放射の観測 信川正順 (京都大学)
13:48	<b>Q02a</b> N <sub>2</sub> H <sup>+</sup> J=1-0 輝線による銀河系中心分子層 OTF マッピング観測 西川綾乃 (慶應義塾大学)	09:12	<b>Q10a</b> X線反射星雲の三次元位置による射手座 A* の過去活動性の検証と調査 劉 周強 (京都大学)
14:00	<b>Q03a</b> サブミリ波 [CII] 輝線観測による銀河系中心の分子雲形成領域の検出 田中邦彦 (慶應義塾大学)	09:24	<b>Q11a</b> すざく衛星による Tornado Nebula (G357.7-0.1) の起源の解明 鶴 剛 (京都大学)
14:12	<b>Q04a</b> 銀河系中心 CMZ の TeV $\gamma$ 線天体と分子雲・原子雲の比較 早川貴敬 (名古屋大学)	09:36	<b>Q12a</b> 冷却効果を含む磁気流体ジェットと星間ガス相互作用の3次元数値実験 朝比奈雄太 (千葉大学)
14:24	<b>Q05a</b> 銀河系中心部の Double Helix Nebula に付随する分子雲の発見 榎谷玲依 (名古屋大学)	09:48	<b>Q13a</b> XMM-Newton/RGS を用いた Puppis A 超新星残骸の X 線分散スペクトル解析 勝田 哲 (理化学研究所)
14:36	<b>Q06a</b> 「あかり」FIS-FTS による遠赤外線分光マッピング観測が明らかにした銀河系中心の星間物質の状態 安田晃子 (名古屋大学)	10:00	<b>Q14b</b> 「すざく」による天の川銀河拡散 X 線放射の高統計スペクトルの研究 内山秀樹 (東京大学)
14:48	<b>Q07a</b> 銀河中心近傍の赤外暗黒星雲 G359.94+0.17 からの強いレーザー放射 出口修至 (国立天文台)	10:00	<b>Q15b</b> 「すざく」衛星によるカリーナ星雲南西部の広がった軟 X 線放射の観測 小川智弘 (首都大学東京)
15:00	<b>Q08a</b> 電波再結合線による銀河中心ローブの観測 名越 遥 (山口大学)	10:00	<b>Q16b</b> すざく衛星による超新星残骸はくちょう座ループ「西の破れ」領域の観測 米森愛美 (大阪大学)
		10:12	<b>Q17a</b> Line Survey of L1157 B1 Shocked Region 山口貴弘 (東京大学)
		10:24	<b>Q18a</b> 希薄な低金属量星間物質探査の可能性 釜谷秀幸 (防衛大学校)
		10:36	<b>Q19a</b> 「あかり」による 30Dor を含む LMC 広範囲の遠赤外線分光観測の結果 高橋 愛 (名古屋大学)
		10:48	<b>Q20a</b> 「あかり」による大マゼラン雲の星間物質の近・中間赤外分光観測 森 珠実 (東京大学)

11:00	<b>Q21a</b> 2 Micron All Sky Survey に基づく暗黒星雲の全天アトラスの高精度化 土橋一仁 (東京学芸大学)	13:24	<b>Q31a</b> すざく衛星による TeV ガンマ線未同天体 HESS J1741-302 の X 線観測 矢島由貴江 (名古屋大学)
	<b>Q22c</b> 銀河系外縁部分子雲の CO 観測 齋藤正雄 (国立天文台)	13:36	<b>Q32a</b> Westerlund2/HESSJ1023-575 方向のアーキ・ジェット状分子雲の CO (J=2-1,1-0) 高分解能データの詳細解析 古川尚子 (名古屋大学)
11:12	<b>Q23b</b> 銀河のラインサーベイ観測 IV : AGN 周囲の分子存在比の検討 中島 拓 (国立天文台)	13:48	<b>Q33a</b> フェルミ・ガンマ線宇宙望遠鏡による近傍分子雲領域の観測 林 克洋 (広島大学)
11:12	<b>Q24b</b> ASTE による小マゼラン雲に対する $^{13}\text{CO}(J=3-2)$ 輝線の観測 木澤淳基 (大阪府立大学)	14:00	<b>Q34a</b> 若いパルサー星雲の放射とその中心パルサーの性質 田中周太 (大阪大学)
11:12	<b>Q25b</b> 「あかり」遠赤外線イメージデータに基づく銀河系内ダストの赤外線放射全天マップ作成 大坪貴文 (東北大学)	14:12	<b>Q35b</b> 銀河系ガス降着に伴う宇宙線加速と高エネルギーガンマ線放射 : 系内 HI ガス構造と未同定 GeV-TeV ガンマ線源の関係 井上 進 (東京大学)
11:24	<b>Q26b</b> 「あかり」による遠赤外線拡散光全天マッピング VIII (全天画像プロセス) 土井靖生 (東京大学)	14:12	<b>Q36b</b> 「すざく」衛星搭載 HXD による Crab の変動追跡 (2) 神頭知美 (埼玉大学)
11:24	<b>Q27b</b> SPICA 搭載中間赤外分光撮像装置 (MCS) 中分散分光部 (MRS) の基本仕様と系内・系外銀河中の星間物質の化学的循環の理解への寄与 左近 樹 (東京大学)	14:12	<b>Q37b</b> 宇宙線の影響を受けたパーカー不安定性の非線形発展 工藤哲洋 (国立天文台)
11:24	<b>Q28b</b> $30\mu\text{m}$ 帯撮像観測で探る Luminous Blue Variable の星周ダスト構造 中村友彦 (東京大学)	14:24	<b>Q38a</b> 恒星風物質 (星周物質) と相互作用する超新星残骸の進化 清水崇文 (首都大学東京)
<b>9月21日 (水) 午後・I会場</b>		14:36	<b>Q39a</b> 背景磁場に対して斜めに伝搬する高マッハ数の無衝突衝撃波 加藤恒彦 (広島大学)
13:00	<b>Q29a</b> 「すざく」による逃亡星 BD+43 3654 からのエックス線検出 寺田幸功 (埼玉大学)	14:48	<b>Q40a</b> 初期宇宙の超新星爆発と星形成 千秋 元 (東京大学)
13:12	<b>Q30a</b> 「すざく」による HESS J1427-608 の観測 藤永貴久 (宇宙航空研究開発機構 / 東京工業大学)	<b>Q41c</b> 確率微分方程式を用いた宇宙線粒子加速シミュレーション・コードの開発 山崎 了 (青山学院大学)	

9月22日(木) 午前・I会場		9月22日(木) 午後・I会場	
09:00	<b>Q42a</b> HCO <sup>+</sup> J=1-0, CO J=3-2 輝線による W44 超新星残骸の膨張運動の解析 指田朝郎 (慶應義塾大学)	13:00	<b>Q51a</b> 分子雲衝突による高密度分子ガス形成 : G23.44-0.18 領域の H <sup>13</sup> CO <sup>+</sup> 観測 大石晋恵 (北海道大学)
09:12	<b>Q43a</b> 超新星残骸 W44 の CO(J=1-0,2-1) 輝線観測 吉池智史 (名古屋大学)	13:12	<b>Q52a</b> 大質量星形成領域 G33.64-0.21 におけるメタノール・メーザのバースト 藤沢健太 (山口大学)
09:24	<b>Q44a</b> 「すざく」衛星による宇宙線加速超新星残骸 HESS J1731-347 の観測 (II): 他波長との比較 馬場 彩 (青山学院大学)	13:24	<b>Q53a</b> 国土地理院つくば 32m 電波望遠鏡によるオリオン分子雲の観測 扇野光俊 (筑波大学)
09:36	<b>Q45a</b> 超新星残骸 RX J0852.0-4622 領域の分子雲、原子ガス雲の詳細観測と TeV $\gamma$ 線との比較 佐藤淳基 (名古屋大学)	13:36	<b>Q54a</b> オリオン星雲の光と色と形 佐藤修二 (名古屋大学)
09:48	<b>Q46a</b> 超新星残骸 SNR G318.2+0.1 に付随する分子雲 花岡直樹 (名古屋大学)	13:48	<b>Q55a</b> 「あかり」による遠赤外線拡散光全天マッピング VII (COBE/DIRBE を用いた絶対強度較正) 池田紀夫 (宇宙航空研究開発機構)
10:00	<b>Q47a</b> 超新星残骸 RX J1713.7-3946 における TeV ガンマ線放射と星間陽子 II 佐野栄俊 (名古屋大学)	14:00	<b>Q56a</b> 高解像全天減光マップの作成 II 幸山常仁 (大阪大学)
10:12	<b>Q48a</b> 分子雲と相互作用する超新星残骸からの 511 keV line 大平 豊 (高エネルギー加速器研究機構)	14:12	<b>Q57a</b> SDSS カタログを用いた銀河系ダスト減光マップの検証とその系統誤差起源の追究 柏木俊哉 (東京大学)
10:24	<b>Q49a</b> フェルミ・ガンマ線宇宙望遠鏡による超新星残骸「白鳥座ループ」の観測と放射機構の考察 片桐秀明 (茨城大学)	14:24	<b>Q58a</b> 「あかり」IRC 分光観測で検出された 3.3 $\mu$ m PAH の銀河系内分布 津村耕司 (宇宙航空研究開発機構)
10:36	<b>Q50a</b> フェルミ・ガンマ線宇宙望遠鏡による超新星残骸 G8.7-0.1 の観測と放射機構の考察 花畑義隆 (広島大学)	14:36	<b>Q59a</b> 炭素質物質の局所構造変化と紫外吸収ピーク 木村誠二 (電気通信大学)
			<b>Q60c</b> 星間偏光とダスト温度との相関 : 輻射トルクによる整列機構の検証 松村雅文 (香川大学)

## R. 銀河

9月19日(月) 午後・D会場		9月20日(火) 午前・D会場	
13:00	<b>R01a</b> The Cosmogrid Simulation II: 異機種混合宇宙論的 N 体シミュレーション 石山智明 (筑波大学)	14:48	<b>R12b</b> 銀河系最外縁の分子雲 Cloud1 における星生成: HVC と銀河ディスクの衝突による星生成? 泉 奈都子 (東京大学)
13:12	<b>R02a</b> 新しい SIMD 拡張命令セット: Advanced Vector eXtensions を用いた衝突系 N 体シミュレーションコードの開発 谷川 衝 (筑波大学)	15:00	<b>R13b</b> Halo Shape of our Galaxy II 山縣朋彦 (文教大学)
13:24	<b>R03a</b> 星団の階層的合体による形成・進化 藤井通子 (鹿児島大学/Leiden University)	<b>9月20日(火) 午前・D会場</b>	
13:36	<b>R04a</b> 大質量ブラックホール周りの銀河構造と星の降着率 岩澤全規 (ライデン大学)	09:00	<b>R14a</b> 銀河系のハロー星の軌道離心率分布: 銀河系形成史への示唆 服部公平 (東京大学)
13:48	<b>R05a</b> 狭帯域フィルターを用いた銀河系中心領域の早期型星の探査 西山正吾 (国立天文台)	09:12	<b>R15a</b> ミラ型変光星を用いた銀河系ハロー恒星流の検出 II 坂本 強 (日本スペースガード協会)
14:00	<b>R06a</b> クラump クラスタにおけるバルジの形成: 天の川銀河バルジとの類似性 井上茂樹 (東北大学/マラード宇宙科学研究所)	09:24	<b>R16a</b> 銀河系中心と大小マゼラン銀河における距離指標天体の比較 松永典之 (東京大学)
14:12	<b>R07a</b> VERA を用いた IRAS20143+3634 の位置天文学 山口善之 (鹿児島大学)	09:36	<b>R17a</b> MOA-II 望遠鏡による重力マイクロレンズ法を用いた MACHOs 探索 大森健吾 (名古屋大学)
14:24	<b>R08a</b> VERA を用いた銀河系外縁部回転曲線 II: ペルセウスアームの非円運動 坂井伸行 (総合研究大学院大学)	09:48	<b>R18a</b> 「あかり」による大マゼラン雲の点源近赤外分光サーベイ 下西 隆 (東京大学)
14:36	<b>R09a</b> 高精度 VLBI 位置天文計測に基づく銀河定数の決定 本間希樹 (国立天文台)	10:00	<b>R19a</b> A new method of determining the pattern speed of the LMC 清水貴治 (東京大学)
14:48	<b>R10b</b> 磁場と FUV 加熱率が Central Molecular Zone の構造と星間ガスの統計的性質に与える影響 行方大輔 (筑波大学)	10:12	<b>R20a</b> 矮小銀河の動力学解析に基づくダークハローの非球対称性 林 航平 (東北大学)
14:48	<b>R11b</b> VERA による 6.7GHz メタノールメーザー源の絶対固有運動計測 II 松本尚子 (国立天文台)		<b>R21c</b> TMT によって切り拓かれる銀河系・局所銀河群の恒星観測 青木和光 (国立天文台)
		10:24	<b>R22a</b> アンドロメダの涙とさざめき 森 正夫 (筑波大学)

10:36	<b>R23a</b>	球対称定常銀河風の遷音速解：銀河の質量密度分布との関係 土屋聖海（筑波大学）	13:48	<b>R34a</b>	近傍銀河 M33 における巨大分子雲の進化 II 三浦理絵（東京大学 / 国立天文台）
10:48	<b>R24b</b>	Nobeyama CO Atlas of Nearby Spiral Galaxies を用いた銀河の分子ガス運動と分布 渡辺広翔（愛媛大学）	14:00	<b>R35a</b>	初期～中期段階の相互作用銀河における分子ガスの性質 金子紘之（総合研究大学院大学 / 国立天文台）
10:48	<b>R25b</b>	渦巻銀河における渦状腕の構造と星形成 梅井迪子（北海道大学）	14:12	<b>R36a</b>	GOALS LIRG の $^{12}\text{CO}(J=1-0)$ 輝線サーベイ II 山下拓時（東京工業大学 / 宇宙航空研究開発機構）
10:48	<b>R26b</b>	棒渦巻銀河におけるバーと中心領域での星形成の関係 松井佳菜（北海道大学）		<b>R37c</b>	Large-field CO ( $J=1-0$ ) observations of the starburst galaxy M 82 Salak Dragan（筑波大学）
<b>9月20日(火) 午後・D会場</b>					
13:00	<b>R27a</b>	銀河衝撃波の力学的安定性と数値不安定性 花輪知幸（千葉大学）	14:24	<b>R38a</b>	母銀河の有効半径から見積もる超高光度赤外線銀河のブラックホール質量 大井 渚（総合研究大学院大学 / 国立天文台）
13:12	<b>R28a</b>	銀河磁場ダイナモ機構に関する3次元磁気流体数値実験 町田真美（九州大学）	14:36	<b>R39a</b>	「あかり」と Spitzer が明らかにした楕円銀河 NGC4125 のダスト・PAH と X線プラズマの関係 金田英宏（名古屋大学）
13:24	<b>R29a</b>	高銀緯方向に向かうファラデー回転のシミュレーション 赤堀卓也（忠南大学）	14:48	<b>R40b</b>	Local star formation histories in nearby galaxies 橋場康人（東京大学）
	<b>R30c</b>	銀河の渦状構造と水面に発生する渦の表面波 津田裕也（明星大学）	14:48	<b>R41b</b>	「あかり」近赤外線分光観測で探る近傍銀河 NGC 253 内の氷の分布 山岸光義（名古屋大学）
13:36	<b>R31b</b>	近傍銀河星間ガスの水素原子ガス-水素分子ガス相転移 田中亜矢子（鹿児島大学）	14:48	<b>R42b</b>	e-VLBI による近傍楕円銀河サーベイ 須藤広志（岐阜大学）
13:36	<b>R32b</b>	最近傍の渦巻銀河 M33 の巨大 HII 領域 NGC 604 における、誘発的星形成に伴う分子雲の密度・温度変化 村岡和幸（大阪府立大学）		<b>R43c</b>	早期型銀河の中心部構造と観測的諸性質の関係に関する統計的研究 隈井泰樹（熊本学園大学）
13:36	<b>R33b</b>	野辺山ミリ波干渉計による近傍銀河 M83 の広視野モザイク観測 廣田晶彦（国立天文台）			

## S. 活動銀河核

9月21日(水) 午前・D会場		9月21日(水) 午前・B会場	
09:00	<b>R44a</b> 温度の低い S0 銀河 NGC1553 と他の早期型銀河の重元素組成比の比較 小波さおり (理化学研究所 / 東京理科大学)	09:00	<b>S01a</b> MAGIC 報告 3: MAGIC 望遠鏡による活動銀河核の観測 高見 一 (Max-Planck-Institut für Physik)
09:12	<b>R45a</b> 「あかり」が捉えた Stephan's Quintet の銀河間空間からの遠赤外線放射 鈴木仁研 (宇宙航空研究開発機構)	09:12	<b>S02a</b> フェルミ衛星によるセイファート銀河からの高エネルギーガンマ線の探査 林田将明 (Stanford Univ./ 京都大学)
09:24	<b>R46a</b> Suprime-Cam によるコンパクト銀河群 HCG90 の光度関数 泉拓 磨 (東京大学)	09:24	<b>S03a</b> AGN 種族と宇宙ガンマ線背景放射 井上芳幸 (京都大学)
09:36	<b>R47a</b> 重力レンズクエーサー APM 08279 + 5255 のレンズ銀河の同定とその性質 濱野哲史 (東京大学)	09:36	<b>S04a</b> IRSF による Fermi $\gamma$ 線未同定天体の偏光フォローアップ観測 藤原麻衣 (名古屋大学)
09:48	<b>R48b</b> Gas-phase neon and argon abundance ratio in SDSS galaxies 長尾 透 (京都大学)	09:48	<b>S05a</b> ブレーザー天体 3C 66A のガンマ線、可視 / 偏光長期観測 伊藤亮介 (広島大学)
09:48	<b>R49b</b> 銀河の尾の中での星形成 藤田 裕 (大阪大学)	10:00	<b>S06a</b> 可視光観測による電波銀河 NGC1275 の変動解析 山崎翔子 (広島大学)
09:48	<b>R50b</b> Subaru Telescope Observations of Gravitationally Lensed Quasars Rusu Cristian Eduard (東京大学)	10:12	<b>S07a</b> 近傍 TeV ブレーザー Mrk 421 大規模 X 線フレアに伴う超光速ジェット成分の検出 新沼浩太郎 (国立天文台)
		10:24	<b>S08a</b> 電波銀河 M87 における超高エネルギーガンマ線フレア領域の VLBI 観測 秦 和弘 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
		10:36	<b>S09b</b> ガンマ線ブレーザー Mrk501 のコアピーク絶対位置ふらつき探索 小山翔子 (東京大学)
		10:36	<b>S10b</b> GENJI プログラム : VERA を用いた高頻度活動銀河核ジェットモニター観測 永井 洋 (国立天文台)
		10:36	<b>S11b</b> GENJI プログラム : NRAO 530 と 3C 454.3 のモニター結果 秋山和徳 (東京大学)
			<b>S12c</b> GENJI プログラム : 電波銀河 3C 84 のモニター観測結果 永井 洋 (国立天文台)

	<b>S13c</b>	GENJI プログラム : VERA を用いた $\gamma$ 線プレーザー PKS1510-089 のモニター観測 小山翔子 (東京大学)	13:48	<b>S23b</b>	Swift/BAT 硬 X 線 9 ヶ月カタログと「あかり」中間赤外線全天サーベイカタログを用いた活動銀河核の光度相関とトーラスモデルへの示唆 市川幸平 (京都大学)
	<b>S14c</b>	GENJI プログラム : Fermi $\gamma$ 線プレーザー DA55 及び DA406 のモニター観測結果 新沼浩太郎 (国立天文台)	14:00	<b>S24a</b>	Detectability of the Wandering Blackhole in M31 Halo 濟藤祐理子 (総合研究大学院大学 / 国立天文台)
10:48	<b>S15b</b>	MAXI/GSC 高銀緯カタログと X 線天体の種族分布 廣井和雄 (京都大学)	14:12	<b>S25a</b>	Time-dependent behavior of broad emission line profiles of rotating disks in a binary supermassive black hole system Masyhur Hilmy (京都大学)
10:48	<b>S16b</b>	プレーザー OT 081 における電波領域での短期強度変動 石田貴史 (山口大学)	14:24	<b>S26a</b>	銀河衝突の活動銀河中心核への影響 : 活動抑制が起こる条件の導出 三木洋平 (筑波大学)
<b>9月21日(水) 午後・B会場</b>					
13:00	<b>S17a</b>	活動銀河核の光と影 : ダストトーラスの自己掩蔽 川口俊宏 (筑波大学)	14:36	<b>S27a</b>	SXDS 領域において X 線選択された 1 型活動銀河中心核のブラックホール質量分布 信田和哉 (東北大学)
13:12	<b>S18a</b>	赤外線天文衛星「あかり」中間赤外線全天サーベイによる活動銀河核探査 : WISE 測光データ 大藪進喜 (名古屋大学)	14:48	<b>S28b</b>	Spatial Distribution of Lyman Break Galaxies around Low-Luminosity Quasars at $z \sim 4$ in the COSMOS Field 池田浩之 (愛媛大学)
13:24	<b>S19a</b>	赤外線天文衛星「あかり」中間赤外線全天サーベイによる活動銀河核探査 : 光度関数 鳥羽儀樹 (総合研究大学院大学 / 宇宙航空研究開発機構)	14:48	<b>S29b</b>	X 線強度変動で選択した新 AGN サンプルの性質 上笹尚哉 (愛媛大学)
13:36	<b>S20a</b>	「すざく」と Swift/BAT による 2 型電波銀河中心核の X 線観測 田崎文得 (京都大学)	14:48	<b>S30b</b>	カタログアーカイブによって得られた近赤外線で変光を示す AGN の性質 高妻真次郎 (中京大学)
13:48	<b>S21b</b>	AGN の鉄の K 輝線を含む反射成分を用いたトーラス構造の推定 林 数馬 (広島大学)			
13:48	<b>S22b</b>	「すざく」衛星による NGC1365 の X 線スペクトル時間変動 深沢泰司 (広島大学)			

9月22日(木) 午前・B会場		9月22日(木) 午後・B会場	
09:00	<b>S31a</b> 電波ダークなミニ AGN シェル：新しい TeV ガンマ線源の可能性 紀 基樹 (国立天文台)	13:00	<b>S41a</b> Near-infrared spectroscopy of a nitrogen-loud quasar SDSS J1707+6443 荒木宣雄 (愛媛大学)
09:12	<b>S32a</b> 死んだ電波ローブを取り囲むシェルからの非熱的放射 伊藤裕貴 (早稲田大学)	13:12	<b>S42a</b> 輻射磁気流体シミュレーションによる clumpy な AGN outflow 大須賀 健 (国立天文台)
09:24	<b>S33a</b> LOFAR/SKA で探る活動銀河核ジェットからの熱的シンクロトロン放射 川勝 望 (筑波大学)	13:24	<b>S43a</b> 最大離角レンズクエーサーによる放出ガスフィラメント構造の検証 三澤 透 (信州大学)
09:36	<b>S34a</b> 巨大電波銀河の X 線観測で探るジェット活動の進化 磯部直樹 (宇宙航空研究開発機構)	13:36	<b>S44a</b> Broad Absorption Line クエーサーのラインフォース駆動型円盤風モデル 野村真理子 (お茶の水女子大学)
09:48	<b>S35a</b> VLBA 多周波位相補償観測による Mrk 348 における核周プラズマの発見と水メガメーザー源との位置関係 土居明広 (宇宙航空研究開発機構)	13:48	<b>S45a</b> すざく衛星による硬 X 線領域で明るい狭輝線 1 型セイファート銀河の観測 高橋宏明 (大阪大学)
10:00	<b>S36a</b> 狭輝線 1 型セイファート銀河の 22GHz H <sub>2</sub> O メーザー探査 萩原喜昭 (国立天文台)	14:00	<b>S46a</b> 「すざく」で迫る I 型セイファート銀河 Markarian 509 の軟 X 線超過の起源 野田博文 (東京大学)
10:12	<b>S37a</b> VERA 43 GHz で探る銀河系中心 Sgr A* の構造変動 II 秋山和徳 (東京大学)	14:12	<b>S47a</b> 初代星の質量降着期における原始星からの輻射フィードバック 須佐 元 (甲南大学)
10:24	<b>S38a</b> ミリ波観測による銀河系中心 Sagittarius A* の準周期的振動 遠藤 渉 (東京大学)		
10:36	<b>S39a</b> 銀河系中心ブラックホール SgrA* の円盤振動 三好 真 (国立天文台)		
10:48	<b>S40a</b> 銀河系中心ブラックホール SgrA* の円盤振動から探るスピンの進化 加藤成晃 (国立天文台)		

## T. 銀河団

## U. 宇宙論

9月19日(月)午後・G会場		9月19日(月)午後・I会場	
13:00	<b>T01a</b> すざく衛星による天の川銀河の背後に潜む銀河団の発見 山内茂雄(奈良女子大学)	13:00	<b>U01a</b> 天体の諸性質による宇宙の大域トポロジーの検出への影響 藤井宏和(東京大学)
13:12	<b>T02a</b> ケンタウルス座銀河団中心領域からのCr, Mn輝線の検出とIa型超新星による重元素合成 松下恭子(東京理科大学)	13:12	<b>U02a</b> プランク衛星と超広域前景分子雲観測による宇宙背景放射の研究2:初期成果1 福井康雄(名古屋大学)
13:24	<b>T03a</b> Thermal Conditions at the Central Regions of non-cD Clusters (3) Ozden Sengul (University of Tokyo)	13:24	<b>U03a</b> プランク衛星と超広域前景分子雲観測による宇宙背景放射の研究3:初期成果2 山本宏昭(名古屋大学)
13:36	<b>T04a</b> Cosmic-Ray Streaming による銀河団コアの加熱 藤田 裕(大阪大学)	13:36	<b>U04a</b> CMB 温度ゆらぎの $l=100 \sim 150$ に見られる微細構造の方向依存性 熊崎亘平(名古屋大学)
13:48	<b>T05a</b> NGC5044 銀河群の $0.5 r_{180}$ までのガスの温度とアバダンス 佐々木 亨(東京理科大学)	13:48	<b>U05a</b> CMB の弱い重力レンズ効果の再構築法:カール成分を含めた定式化 並河俊弥(東京大学)
14:00	<b>T06a</b> 「すざく」衛星による銀河団外縁部領域の観測(I) 赤松弘規(首都大学東京)	14:00	<b>U06a</b> シミュレーションによる、球面調和空間での宇宙マイクロ波背景放射場の検定 柏野大地(名古屋大学)
14:12	<b>T07a</b> 「すざく」衛星による Abell 1835 銀河団の外縁部の研究 市川和也(東京理科大学)	14:12	<b>U07a</b> POLARBEAR のサイエンスと実験概要について 松村知岳(高エネルギー加速器研究機構)
14:24	<b>T08a</b> 「すざく」で観測された Abell 1246 銀河団の温度とエントロピー分布 佐藤浩介(東京理科大学)	14:24	<b>U08a</b> 宇宙膨張論の検証 XVII クエーサーの「等級 $m$ -赤方偏移率 $z$ 」に関する考察(4) 阿武靖彦
14:36	<b>T09a</b> 非等方粘性を考慮した銀河団コールドフロント形成の磁気流体数値実験 鈴木健太郎(千葉大学)	14:36	<b>U09a</b> 宇宙の軌道エネルギー 小堀しづ
14:48	<b>T10a</b> 「すざく」を用いたへびつかい座銀河団の重力ポテンシャル形状の解析 西田瑛量(東京大学)	14:48	<b>U10b</b> 衝突するブラックホールの影 新田大輔(名古屋大学)
15:00	<b>T11a</b> Investigation of Interactions Between the Hot Plasmas and Galaxies in Clusters Gu Liyi (University of Tokyo)	14:48	<b>U11b</b> 重力場内の光・信号の時間遅れ: Time Transfer Function によるアプローチ 荒木田英禎(岩手大学)
15:12	<b>T12b</b> A Chandra Study of Temperature Substructures in Intermediate-redshift Galaxy Clusters Gu Liyi (University of Tokyo)	14:48	<b>U12b</b> 時間と空間と軌道とエネルギーと引力 小堀しづ
15:12	<b>T13b</b> XMM-Newton と Suzaku 衛星による Abell 3395 銀河団の観測結果 田中伸広(国立天文台)		
	<b>T14c</b> すざく衛星による中規模銀河団 Hydra-A のビリアル半径までの観測 佐藤拓也(東京理科大学)		

9月20日(火) 午前・I会場		9月20日(火) 午後・I会場	
09:00	<b>U13a</b> MHD 数値実験に基づく銀河磁場モデルの WMAP K-バンド全天偏光分布図を用いた検証 森嶋隆裕 (東北大学)	10:48	<b>U24b</b> 銀河間磁場のファラデー回転度と ASKAP POSSUM 計画 II 赤堀卓也 (忠南大学)
09:12	<b>U14a</b> Scale-dependent bias from primordial non-Gaussianity with trispectrum 横山修一郎 (名古屋大学)		<b>U25c</b> 非一様ビッグバン元素合成に対する軽元素観測からの制限 中村理央 (九州大学)
09:24	<b>U15a</b> 非線形パワースペクトルのフィッティング公式の改良 高橋龍一 (弘前大学)		<b>U26c</b> Double Einstein Ring と宇宙論パラメータへの制限 黒島利沙 (東北大学)
09:36	<b>U16a</b> 位相空間の分布関数を用いた赤方偏移空間パワースペクトルのモデリング 奥村哲平 (Institute for the Early Universe Ewha Womans University)		
09:48	<b>U17a</b> ラグランジュ摂動論と N 体シミュレーションにおける非線形バイアスと赤方偏移歪み 佐藤正典 (名古屋大学)	13:00	<b>U27a</b> 早期加速膨張への観測からの制限 小林量平 (名古屋大学)
10:00	<b>U18a</b> ラグランジュ的再和法によるパワースペクトルの高次摂動計算 岡村雅普 (東北大学)	13:12	<b>U28a</b> Convergence peak count を用いた暗黒エネルギーモデルの制限 白崎正人 (東京大学)
10:12	<b>U19a</b> N 体シミュレーションを用いたダークマターハローの共分散行列の計算 石川敬視 (京都大学)	13:24	<b>U29a</b> 銀河衝突起源の宇宙背景重力波 稲垣貴弘 (名古屋大学)
10:24	<b>U20a</b> Warm dark matter モデルにおける銀河ハロー形成 鎌田歩樹 (東京大学)		<b>U30c</b> Topologies on Quantum Topos Induced by Quantization 中山薫二 (龍谷大学)
10:36	<b>U21a</b> 有限質量をもつ娘粒子へ崩壊する暗黒物質モデルとその観測的制限 青山尚平 (名古屋大学)		
10:48	<b>U22b</b> 原初磁場の起源と宇宙背景放射からの制限 山崎 大 (国立天文台)		
10:48	<b>U23b</b> 初期ベクトル型揺らぎおよび原始磁場生成への WMAP7-yr データを用いた制限 市来浄與 (名古屋大学)		

## V. 地上観測機器

9月19日(月) 午後・C会場		9月20日(火) 午前・C会場	
13:00	<b>V01a</b> SDO/HMI を用いた国立天文台三鷹フレア望遠鏡赤外マグネトグラフ偏光データの評価 大辻賢一 (国立天文台)	14:36	<b>V14b</b> 線スペクトル偏光分光装置 (=LIPS) の改修と神山天文台での運用 新崎貴之 (京都産業大学)
13:12	<b>V02b</b> 太陽補償光学系 KIT-AO の開発: 装置開発状況 (4) 三浦則明 (北見工業大学)	14:48	<b>V15b</b> 可視光マルチスペクトル撮像装置 MSI の性能評価 渡辺 誠 (北海道大学)
13:12	<b>V03b</b> SMOKA 移動天体検索機能の開発 野田祥代 (国立天文台)	14:48	<b>V16b</b> 可視撮像分光装置 NaCS の開発: 基本設計及び全体の概要 山田真広 (神戸大学)
13:12	<b>V04b</b> Japanese Virtual Observatory (JVO) の研究開発 - 新規機能の紹介 白崎裕治 (国立天文台)	14:48	<b>V17b</b> 可視撮像分光装置 NaCS の開発: ファーストライト及び試験観測 中尾 光 (北海道大学)
	<b>V05c</b> AKARI Catalogue Archive Server(AKARI-CAS) の開発-続報 山内千里 (国立天文台)		
13:24	<b>V06a</b> 木曾観測所次世代広視野カメラ (KWFC) の開発 (II) 青木 勉 (東京大学)	09:00	<b>V18a</b> すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト: コミッシュニング進捗報告 早野 裕 (国立天文台)
13:36	<b>V07a</b> チップサイズ 202mm × 205mm の高感度 CMOS センサを用いた広視野動画カメラの開発 太田径介 (キヤノン株式会社)	09:12	<b>V19b</b> すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト: LGS システムの共同利用提供と現状 齊藤嘉彦 (東京工業大学)
13:48	<b>V08a</b> Infrared Survey Facility 10 年間の取り組みと今後の計画 永山貴宏 (名古屋大学)		<b>V20c</b> すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト: 波面制御ソフトウェアの開発状況 服部雅之 (国立天文台)
14:00	<b>V09a</b> 鹿児島大学 1m 光赤外線望遠鏡の自動化面高俊宏 (鹿児島大学)		<b>V21c</b> LGSAO188: 可変形鏡 BIM188 の状況 大屋 真 (国立天文台)
14:12	<b>V10a</b> miniTAO 1m 望遠鏡遠隔観測システムの構築 越田進太郎 (東京大学)	09:12	<b>V22b</b> RAVEN プロジェクトの状況 大屋 真 (国立天文台)
14:24	<b>V11a</b> miniTAO 1m 望遠鏡用近赤外線カメラ ANIR のステータス 本原顕太郎 (東京大学)	09:12	<b>V23b</b> 愛媛大学 HSC フィルタープロジェクト: 2011 年度進捗状況 塩谷泰広 (愛媛大学)
14:36	<b>V12b</b> 中間赤外線カメラ MAX38 の進捗状況、及び地上 30 $\mu$ m 帯測光方法の開発 浅野健太郎 (東京大学)		<b>V24c</b> イメージスライサー型可視光面分光ユニットの開発 尾崎忍夫 (国立天文台)
14:36	<b>V13b</b> 岡山天体物理観測所・近赤外広視野カメラの試験観測 柳澤顕史 (国立天文台)	09:24	<b>V25a</b> 京都三次元分光器第 2 号器とすばる望遠鏡 188 素子補償光学系の接続 - 光学調整 - 松林和也 (愛媛大学)

09:36	<b>V26a</b>	東広島天文台・かなた望遠鏡における中間赤外線高分散分光器 GIGMICS のファーストライト 平原靖大 (名古屋大学)	<b>9月20日(火) 午後・C会場</b>
09:48	<b>V27a</b>	地球型惑星検出のためのすばる赤外線ドップラー分光器 IRD の開発: 2 田村元秀 (国立天文台)	
10:00	<b>V28a</b>	赤外線ドップラー分光器の光ファイバーリンクと光周波数コム較正光源 西川 淳 (国立天文台)	
10:12	<b>V29a</b>	大気乱流による PSF 歪みが重力レンズ解析に及ぼす影響 浜名 崇 (国立天文台)	
10:24	<b>V30a</b>	2チャンネル型光渦コロナグラフの実証実験 濱口翔喜 (北海道大学)	
10:36	<b>V31a</b>	TAO 6.5m 望遠鏡用近赤外線広視野多天体分光器 SWIMS の開発進捗報告 小西真広 (東京大学)	
10:48	<b>V32a</b>	TAO6.5m 望遠鏡用中間赤外線観測装置 MIMIZUKU の開発進捗報告 上塚貴史 (東京大学)	
11:00	<b>V33b</b>	6.5m 用中間赤外線装置 MIMIZUKU の光学系調整 内山瑞穂 (東京大学)	
11:00	<b>V34b</b>	Speckle decorrelation を利用した高コントラスト偏光観測法の提案 村上尚史 (北海道大学)	
	<b>V35c</b>	相互相関型 shift-and-add 法によるスペckル像再生の問題点とその改善 桑村 進 (北見工業大学)	
11:00	<b>V36b</b>	冷却サイクルに強い赤外・サブミリ波多層干渉フィルターの基礎研究 楨坪宏展 (東京大学 / 宇宙航空研究開発機構)	
11:12	<b>V37a</b>	シリコンの 30 $\mu$ m 帯における反射防止用モスアイの開発 今田大皓 (筑波大学)	
13:00	<b>V38a</b>	NMA F 号機の単一鏡化による惑星大気観測プロジェクト SPART の進捗 前澤裕之 (大阪府立大学)	
13:12	<b>V39a</b>	同軸ケーブル伝送特性と 20GHz 帯受信機の安定性 二本松佳樹 (筑波大学)	
13:24	<b>V40a</b>	電波分光観測の効率化 II - 平滑化窓とスキャンパラメーターの一般化 亀野誠二 (鹿児島大学)	
13:36	<b>V41b</b>	広帯域電波干渉計画像合成の非一定間隔周波数積分 倉山智春 (鹿児島大学)	
13:36	<b>V42b</b>	広帯域フィードの開発 氏原秀樹 (情報通信研究機構)	
13:36	<b>V43b</b>	統計的手法による微弱放射電力測定システムの開発 氏原秀樹 (情報通信研究機構)	
13:48	<b>V44b</b>	KVN+VERA Test Observations and Evaluation Studies 澤田 - 佐藤聡子 (国立天文台)	
13:48	<b>V45b</b>	単一型電波望遠鏡と電波干渉計のデータ結合手法における最適化 黒野泰隆 (国立天文台)	
13:48	<b>V46b</b>	1.8-3THz 帯準光学型 NbTiN-HEB ミキサの開発 近廣祐一 (大阪府立大学)	
	<b>V47c</b>	ASTE 望遠鏡での 0.9, 1.3-1.5 THz 帯分光観測へ向けた受信機開発 (1) 権野竜哉 (東京大学)	
	<b>V48c</b>	ASTE 望遠鏡での 0.9, 1.3-1.5 THz 帯分光観測へ向けた受信機開発 (2) 相馬達也 (東京大学)	
	<b>V49c</b>	ミリ波望遠鏡の安価な製作法についての考察 3 春日 隆 (法政大学)	
	<b>V50c</b>	VERA と KVN による AGB 星の短基線 VLBI 観測の検討 中川亜紀治 (鹿児島大学)	

14:00	<b>V51a</b> 高萩 / 日立 32 m 電波望遠鏡の整備状況 (5) 米倉覚則 (茨城大学)	15:00	<b>V63b</b> 野辺山 45m 電波望遠鏡における日除けパネルの改修 御子柴 廣 (国立天文台)
14:12	<b>V52b</b> 茨城 32m 電波望遠鏡・日立アンテナの指向誤差 (2) 齋藤 悠 (茨城大学)	<b>V64c</b> 野辺山 45m 望遠鏡用 70 GHz 帯受信機の開発 酒井 剛 (東京大学)	
14:12	<b>V53b</b> 茨城 32m 電波望遠鏡・日立アンテナの能率測定 栗橋 潤 (茨城大学)	<b>9月21日(水) 午前・C会場</b>	
14:12	<b>V54b</b> 茨城 32m 鏡搭載用 6.5-8.8GHz 帯低雑音広帯域受信機システム開発の進捗 滝沢美里 (茨城大学)	09:00	<b>V65a</b> ALMA の建設 (15) 井口 聖 (国立天文台)
14:24	<b>V55b</b> 茨城 32m 鏡用ノイズソース法を用いた受信機雑音温度較正システムの開発 木村公洋 (大阪府立大学)	09:12	<b>V66a</b> ALMA システム性能解析ツールの開発 杉本正宏 (国立天文台)
14:24	<b>V56b</b> 山口 32 m 電波望遠鏡用 22 GHz 帯冷却受信機の開発 宮村太基 (山口大学)	09:24	<b>V67a</b> ACA 7m アンテナ性能評価試験 7 : 1-3 号機性能評価結果 齋藤正雄 (国立天文台)
14:24	<b>V57b</b> 臼田 10m アンテナの 22GHz 帯天文観測の可能性 山口健太郎 (東京大学)	09:36	<b>V68a</b> ACA7m アンテナ性能評価試験 8: 1-3 号機指向精度 中西康一郎 (国立天文台)
14:36	<b>V58b</b> 南極 30cm 望遠鏡用新小型 500GHz 帯受信機系の開発 長崎岳人 (筑波大学)	09:48	<b>V69a</b> ACA 7m アンテナ性能評価試験9 : 鏡面精度 (3) 齋藤弘雄 (国立天文台)
14:36	<b>V59b</b> 超伝導共振器を用いたミリ波帯アレイ型検出器の評価 新田冬夢 (筑波大学)	10:00	<b>V70a</b> ALMA Band10 受信機開発進捗状況 (IX) 藤井泰範 (国立天文台)
14:48	<b>V60a</b> 野辺山 45 m 鏡新観測システムと新マルチ受信機 FOREST の現状 中島 拓 (国立天文台)	10:12	<b>V71a</b> ALMA Band10 受信機開発進捗状況 (X) 金子慶子 (国立天文台)
15:00	<b>V61b</b> 野辺山 45m 電波望遠鏡に搭載する新マルチ受信機「FOREST」デューワーの開発 片瀬徹也 (大阪府立大学)	10:24	<b>V72a</b> ALMA データ解析ソフトウェア CASA の開発 6 川崎 涉 (国立天文台)
15:00	<b>V62b</b> 野辺山 45 m 鏡新マルチ受信機「FOREST」用新 2SB 受信機の評価 古家野 誠 (大阪府立大学)	10:36	<b>V73a</b> ALMA 初期運用 Cycle0 の現状報告と今後 奥村幸子 (国立天文台)
		10:48	<b>V74a</b> ALMA コミッショニング : CSV 活動全体の報告 立原研悟 (JAO/ 国立天文台)

9月21日(水)午後・C会場			
13:00	<b>V75a</b> ALMA コミッショニング : Calibration その2 森田耕一郎 (JAO/ 国立天文台)	13:48	<b>V87b</b> セプタム型両円偏波分離器を用いた230GHz帯 VLBI 用受信機の開発 木澤淳基 (大阪府立大学)
13:12	<b>V76b</b> ALMA コミッショニング : アンテナグループ活動の報告 立原研悟 (JAO/ 国立天文台)	13:48	<b>V88b</b> 100 GHz 帯直列型 SIS ミクサの研究開発 井上裕文 (東京大学)
13:12	<b>V77b</b> ALMA コミッショニング : 相関器 鎌崎 剛 (国立天文台/JAO)	14:00	<b>V89a</b> パルサーのジャイアントパルスを使った時刻比較におけるサンプル bit-SNR 調査について 岳藤一宏 (情報通信研究機構)
13:12	<b>V78b</b> ALMA コミッショニング : システム評価 II 松下聡樹 (JAO/ 台湾中央研究院天文及天文物理研究所)	14:12	<b>V90a</b> 相対論的ビーミング現象と時間空間信号処理 大師堂経明 (早稲田大学)
13:24	<b>V79b</b> ALMA コミッショニング : Single Dish Observation 小麥真也 (JAO/ 国立天文台)	14:24	<b>V91a</b> 8素子空間FFT型干渉計のFPGA改良 遊馬邦之(早稲田大学/鳩ヶ谷高校)
13:24	<b>V80b</b> ALMA コミッショニング : Bandpass Stability 樋口あや (国立天文台)	14:36	<b>V92b</b> WJN 電波トランジェントフリンジの再解析 II 青木貴弘 (早稲田大学)
13:24	<b>V81b</b> ALMA の Imaging 性能の定量的評価 ~ Single Field ~ 清兼和紘 (東京大学)	14:36	<b>V93b</b> 8素子空間FFT型干渉計による赤緯39.75度の電波天体解析 小西響介 (早稲田大学)
	<b>V82c</b> ACA 7m アンテナ性能評価試験 10 : 1-3号機経路長安定性 直井隆浩 (国立天文台)	14:36	<b>V94b</b> 那須30m鏡における新駆動制御システムの構築と観測 津田智史 (早稲田大学)
13:36	<b>V83b</b> 1.85m 電波望遠鏡プロジェクトの開発進捗 (II) 西村 淳 (大阪府立大学)	14:48	<b>V95b</b> 那須パルサー観測所30m鏡の指向角度と天体軌道の補正 古川匠哉 (早稲田大学)
13:36	<b>V84b</b> 1.85m 電波望遠鏡搭載230GHz帯両偏波2SB受信機の開発 太田裕也 (大阪府立大学)	14:48	<b>V96b</b> 那須観測所における受信機ゲイン及び雑音温度の常時測定システムの開発 遠藤拓也 (早稲田大学)
13:36	<b>V85b</b> 1.85m 電波望遠鏡における定在波除去装置の開発 小島義晴 (大阪府立大学)	14:48	<b>V97b</b> 水沢10m電波望遠鏡システムの衛星データ取得に向けた改良 II 亀谷 収 (国立天文台)
13:48	<b>V86b</b> 地上ミリ波望遠鏡による金星中層大気の一酸化炭素の観測 森部那由多 (名古屋大学)		<b>V98c</b> 那須観測所2素子干渉計6th survey結果 貴田寿美子 (早稲田大学)

9月22日(木) 午前・C会場	9月22日(木) 午後・C会場
09:00 <b>V99a</b> 京大岡山 3.8m 新技術望遠鏡の開発 XVII: 主鏡位置制御システム開発の進 捗状況 ～ソフトウェア編～ 下農淳司 (株式会社ナノオプトニ クス・エナジー)	13:00 <b>V111a</b> 重力波望遠鏡における狭帯域雑音の 高効率除去法の提案 橋詰克也 (総合研究大学院大学)
09:12 <b>V100a</b> 京大岡山 3.8m 新技術望遠鏡の開発 XVIII: 主鏡位置制御システム開発の進 捗状況～ハードウェア編～ 森谷友由希 (京都大学)	13:12 <b>V112a</b> QUIET 実験: Null 復調モードを実装し た W バンドデータの解析の進捗状況 長谷川雅也 (高エネルギー加速器 研究機構)
09:24 <b>V101a</b> TMT プロジェクト概況 家 正則 (国立天文台)	13:24 <b>V113a</b> MAGIC 報告 2: MAGIC 望遠鏡の現状 とアップグレード 齋藤浩二 (Max-Planck-Institut für Physik)
09:36 <b>V102a</b> TMT 超大型望遠鏡の主鏡フルサイズ セグメント鏡の試作 II 山下卓也 (国立天文台)	13:36 <b>V114a</b> Cherenkov Telescope Array (CTA) 計 画: 全体報告と狙うサイエンス 戸谷友則 (京都大学)
09:48 <b>V103a</b> The Infrared Imaging Spectrograph for the Thirty Meter Telescope 鈴木竜二 (国立天文台)	13:48 <b>V115a</b> CTA 大口径望遠鏡の分割鏡の開発 加賀谷美佳 (茨城大学)
10:00 <b>V104a</b> Second-Earth Imager for TMT (SEIT): 装 置概要と鍵となるテクノロジーについて 小谷隆行 (宇宙航空研究開発機構)	14:00 <b>V116a</b> CTA 大口径望遠鏡の焦点面検出器の 開発 櫛田淳子 (東海大学)
10:12 <b>V105a</b> 南極天文台の進捗状況 市川 隆 (東北大学)	14:12 <b>V117a</b> CTA 大口径望遠鏡読み出し回路の開 発 (1) 中森健之 (早稲田大学)
10:24 <b>V106a</b> 南極大陸での可降水量調査 高遠徳尚 (国立天文台)	
10:36 <b>V107a</b> 南極ドームふじ基地での赤外線天文 観測 沖田博文 (東北大学)	
<b>V108c</b> 南極ドームふじ基地に設置した自動発 電システム PLATO-F 市川 隆 (東北大学)	
10:48 <b>V109b</b> 南極ドームふじ基地での天文観測条 件調査 沖田博文 (東北大学)	
10:48 <b>V110b</b> 南極昭和基地での第 53 次越冬隊によ る天文観測計画 小山拓也 (東北大学)	

## W. 飛翔体観測機器

9月20日(火) 午前・F会場	9月20日(火) 午後・F会場
10:00 <b>W01a</b> 次世代赤外線天文衛星 SPICA の現状 (IV) 中川貴雄 (宇宙航空研究開発機構)	13:00 <b>W10a</b> 赤外線天文衛星「あかり」の観測終了について 村上 浩 (宇宙航空研究開発機構)
10:12 <b>W02b</b> SPICA 搭載焦点面観測装置の検討状況 松原英雄 (宇宙航空研究開発機構)	13:12 <b>W11c</b> あかり全天サーベイ画像データ公開サーバ (AKARI-DAS) の開発 吉野 彰 (宇宙航空研究開発機構)
10:12 <b>W03b</b> SPICA 搭載冷却望遠鏡の検討状況と低温光学試験計画 金田英宏 (名古屋大学)	13:12 <b>W12b</b> 宇宙赤外線背景放射の観測用ロケット実験 CIBER –近赤外線偏光分光装置の開発– 新井俊明 (東京大学 / 宇宙航空研究開発機構)
10:12 <b>W04b</b> SPICA 搭載中間赤外線分光撮像装置の検討状況 片坐宏一 (宇宙航空研究開発機構)	13:12 <b>W13b</b> 遠赤外線画像センサのための FD-SOI-CMOS 集積回路の開発 和田武彦 (宇宙航空研究開発機構)
10:24 <b>W05a</b> A SPICA far-IR imaging spectrometer SAFARI – current status of component development and overall designing 土井靖生 (東京大学)	13:12 <b>W14b</b> 常温ウエハ接合による Ge p <sup>+</sup> -i 接合素子の遠赤外線波長感度特性の評価 桐山雄一 (名古屋大学)
10:36 <b>W06a</b> SPICA Coronagraph Instrument (SCI) : 特に最近1年間の進捗について 塩谷圭吾 (宇宙航空研究開発機構)	13:12 <b>W15c</b> 次世代遠赤外線ゲルマニウム検出器の開発 VII ~分子線エピタキシー技術による透明電極の形成とその性能評価~ 鈴木仁研 (宇宙航空研究開発機構)
10:48 <b>W07a</b> 近中間赤外線用イメージング回折格子の開発 VI – 中間赤外線用材料の適性評価 猿楽祐樹 (宇宙航空研究開発機構)	13:24 <b>W16a</b> 光子計数型遠赤外線干渉計の開発について 松尾 宏 (国立天文台)
11:00 <b>W08b</b> SPICA 搭載中間赤外線分光撮像装置 – 高分散分光モードの開発 猿楽祐樹 (宇宙航空研究開発機構)	13:36 <b>W17a</b> スペース重力波アンテナ DECIGO 計画 (20) 阿久津智忠 (国立天文台)
11:00 <b>W09b</b> A Binary Shaped Mask Coronagraph for a Segmented Pupil 塩谷圭吾 (宇宙航空研究開発機構)	13:48 <b>W18a</b> ASTRO-G/VSOP2 計画の状況 村田泰宏 (宇宙航空研究開発機構)
	14:00 <b>W19b</b> 43GHz 帯における金属メッシュ鏡面の RF 性能測定 亀谷和久 (宇宙航空研究開発機構)
	14:00 <b>W20b</b> 太陽 Ly $\alpha$ 線偏光分光観測ロケット実験 CLASP の偏光解析装置の開発 久保雅仁 (国立天文台)

14:00	<b>W21b</b> 太陽 Ly $\alpha$ 線偏光分光観測ロケット実験 GLASP の観測機器と開発計画 坂東貴政 (国立天文台)	09:24	<b>W32b</b> ASTRO-H 搭載 Soft X-ray Imager (SXI) 用 ASIC・Video Board の開発 中嶋 大 (大阪大学)
	<b>W22c</b> 太陽プラズマ診断のための狭帯域チューナブルフィルターの開発-II 一本 潔 (京都大学)	09:24	<b>W33b</b> ASTRO-H 搭載 SXI 用 FE(Front End Electronics) の開発 林田 清 (大阪大学)
14:12	<b>W23a</b> High Contrast Imaging Testbed (HCIT) を用いた 8 分割フォトニック結晶マスク コロ ナグラフの実証実験 村上尚史 (北海道大学)	09:36	<b>W34b</b> ASTRO-H 搭載軟 X 線 CCD カメラ (SXI) 用素子エンジニアリングモデルの開発と性能評価 上田周太郎 (大阪大学)
14:24	<b>W24a</b> Nano-JASMINE と小型 JASMINE の全般的進捗状況 郷田直輝 (国立天文台)	09:36	<b>W35b</b> X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載 CCD (SXI) 用可視光遮断膜の性能評価 池田翔馬 (工学院大学)
14:36	<b>W25a</b> 超小型赤外線位置天文衛星 Nano-JASMINE と、搭載 CCD の放射線劣化に対する検討 志村勇樹 (東京大学)	09:36	<b>W36b</b> ASTRO-H 搭載 X 線 CCD(SXI) の可視光遮断膜の X 線透過率測定 河合耕平 (工学院大学)
14:48	<b>W26b</b> 小型 JASMINE の検討状況 矢野太平 (国立天文台)	09:48	<b>W37b</b> 次期 X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載 SXI(Soft X-ray Imager) 用 CCD 素子のスクリーニングシステムの構築 森 秀樹 (大阪大学)
14:48	<b>W27b</b> 小型 JASMINE 実現のためのクリティカルな検討課題の技術実証 I 丹羽佳人 (国立天文台)	09:48	<b>W38b</b> 次期 X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載 SXI(Soft X-ray Imager) 用 X 線 CCD を用いた電荷注入による分光性能補償効果 菅 裕哲 (大阪大学)
	<b>W28c</b> 小型 JASMINE で拓くサイエンス 辻本拓司 (国立天文台)	09:48	<b>W39b</b> アレイ型ガイガー APD を用いたアクティブシールド用 BGO の光読み出し 宇井崇紘 (広島大学)
<b>9月21日(水) 午前・F会場</b>			
09:00	<b>W29a</b> X線天文衛星 ASTRO-H 搭載X線 CCD カメラ (SXI) の開発の現状 堂谷忠靖 (宇宙航空研究開発機構)	10:00	<b>W40b</b> すざく衛星搭載 X 線 CCD カメラ XIS の normal モードにおけるエネルギースケールと分解能の軌道上較正 中島真也 (京都大学)
09:12	<b>W30a</b> ASTRO-H 搭載軟 X 線撮像検出器 (SXI):FPC 熱サイクル試験 大西隆雄 (京都大学)	10:00	<b>W41b</b> すざく衛星搭載 XIS における「Si edge 問題」の解決にむけての取組 海田亮平 (宮崎大学)
09:24	<b>W31b</b> ASTRO-H 搭載 SXI (Soft X-ray Imager) 用 EGSE の開発 穴吹直久 (大阪大学)	10:00	<b>W42b</b> MAXI/SSC の温度によるゲイン補正および CTI 補正 北山博基 (大阪大学)

		<b>9月21日(水) 午後・F会場</b>
10:12	<b>W43b</b> 巨大バイナリブラックホール探査小型衛星 ORBIS の開発 磯部直樹 (宇宙航空研究開発機構)	13:00 <b>W55a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS の開発の現状 (VI) 石崎欣尚 (首都大学東京)
10:12	<b>W44b</b> X 線ガンマ線偏光観測小型衛星 PolariS の開発現状 2 林田 清 (大阪大学)	13:12 <b>W56a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS の波形処理システム PSP の開発の現状 (IV) 下田優弥 (埼玉大学)
10:12	<b>W45b</b> X 線偏光撮像を目指した湾曲 Si 結晶の曲率制御、偏光検出能力評価 岡田豪太 (中央大学)	13:24 <b>W57a</b> ASTRO-H 搭載 精密軟 X 線分光装置 SXS の波形処理システム PSP のアルゴリズムを用いた波形データの解析 武田佐和子 (埼玉大学)
10:24	<b>W46b</b> レーザープラズマ光源を使った Xmas 望遠鏡の撮像実験 III 村上弘志 (立教大学)	13:36 <b>W58a</b> ASTRO-H 搭載 硬 X 線望遠鏡 (HXT) の開発の現状 III 粟木久光 (愛媛大学)
10:24	<b>W47b</b> 炭素繊維強化プラスチック (CFRP) を用いた X 線反射鏡の開発 山本泰史 (愛媛大学)	13:48 <b>W59a</b> 硬 X 線望遠鏡用多層膜スーパーミラーの開発 宮田裕介 (名古屋大学)
10:24	<b>W48b</b> 新型 X 線干渉計の検討 III 坂田和也 (立教大学)	14:00 <b>W60a</b> ASTRO-H/HXT 搭載用反射鏡製作の現状 (2) 加藤大佳 (名古屋大学)
10:36	<b>W49b</b> X 線干渉望遠鏡に向けたの光源の開発 III 吉田裕貴 (立教大学)	14:12 <b>W61a</b> ASTRO-H 搭載 硬 X 線望遠鏡 (HXT) 用光線追跡シミュレータの現状 ~有効面積の off-axis 依存性~ 坂廻邊果林 (名古屋大学)
10:36	<b>W50b</b> DIOS 衛星搭載を目指した大規模ピクセル TES 型 X 線マイクロカロリメータアレイの開発 大石詩穂子 (首都大学東京)	14:24 <b>W62a</b> ASTRO-H 衛星搭載硬 X 線撮像検出器 (HXI) の現状~ FM 製造へ向けて~ 中澤知洋 (東京大学)
10:36	<b>W51b</b> 断熱消磁冷凍機を用いた X 線マイクロカロリメータの動作 谷津貴裕 (金沢大学)	14:36 <b>W63a</b> ASTRO-H 衛星搭載硬 X 線撮像検出器の応答とイベント処理の研究 萩野浩一 (東京大学 / 宇宙航空研究開発機構)
10:48	<b>W52b</b> 低エネルギー側の検出効率向上を目指した裏面照射型 N チャンネル CCD の開発 あべ松高志 (横浜国立大学)	14:48 <b>W64a</b> ASTRO-H HXI/SGD 検出器搭載の高電圧電源部の開発 原山 淳 (埼玉大学 / 理化学研究所)
10:48	<b>W53b</b> 光子計測型太陽 X 線望遠鏡に用いる CMOS 検出器の開発と評価 - part I 成影典之 (宇宙航空研究開発機構)	
10:48	<b>W54b</b> 衛星搭載用 X 線発生装置の開発の基礎実験 III 八木橋伸佳 (立教大学)	

9月22日(木) 午前・F会場	9月22日(木) 午後・F会場
09:00 <b>W65a</b> ASTRO-H 搭載軟ガンマ線検出器 (SGD) の開発現状 深沢泰司 (広島大学)	13:00 <b>W75a</b> PoGOLite 気球実験の現状 : 2011 年のパスマインダーフライト 高橋弘充 (広島大学)
09:12 <b>W66a</b> ASTRO-H 衛星搭載軟ガンマ線検出器用ファインコリメータの試作品性能評価 木村太輔 (広島大学)	13:12 <b>W76a</b> 硬 X 線走査観測で宇宙進化を探る FFAST 計画 常深 博 (大阪大学)
09:24 <b>W67a</b> ASTRO-H 搭載 軟ガンマ線検出器用テルル化カドミウム検出器の評価試験 福山太郎 (宇宙航空研究開発機構)	13:24 <b>W77a</b> X 線偏光観測衛星 GEMS 搭載のガス電子増幅器 (GEM) の電子増幅度の時間変動調査 金子健太 (工学院大学)
09:36 <b>W68a</b> 次期 X 線天文衛星 ASTRO-H 搭載軟ガンマ線検出器用 Si 検出器の開発 (2) 朴 寅春 (広島大学)	13:36 <b>W78a</b> CALET ガンマ線バーストモニタ (CGBM) の開発現状報告 坂内容子 (青山学院大学)
09:48 <b>W69a</b> モンテカルロシミュレーションを用いた ASTRO-H 半導体コンプトンカメラの放射化バックグラウンドの評価 (2) 平木一至 (広島大学)	13:48 <b>W79a</b> 超小型衛星 TSUBAME 搭載用検出器の開発 川上孝介 (東京工業大学)
10:00 <b>W70a</b> ASTRO-H 搭載 BGO シールド用 APD センサ及びアナログシステムの開発 (II) 吉野将生 (早稲田大学)	14:00 <b>W80a</b> ダークバリオンの探査を目指す小型科学衛星 DIOS の開発の現状 大橋隆哉 (首都大学東京)
10:12 <b>W71a</b> ASTRO-H 衛星搭載 BGO アクティブシールドの信号処理におけるデジタルフィルタの最適化 後藤国広 (広島大学)	14:12 <b>W81a</b> TES 型 X 線マイクロカロリメータを用いた電荷交換反応機構の解明 (2) 榎 崇利 (首都大学東京)
10:24 <b>W72a</b> ASTRO-H 衛星における SpaceWire を利用した時刻情報配信の精度検証 岩瀬かほり (埼玉大学)	
10:36 <b>W73a</b> すざく衛星搭載硬 X 線検出器広帯域全天モニタ部 (HXD-WAM) の現状 IIX 杉田聡司 (名古屋大学)	
10:48 <b>W74a</b> 全天 X 線監視装置 X 線 CCD カメラ (SSC) の現状と成果 木村 公 (大阪大学)	

## X. 銀河形成

9月21日(水) 午前・D会場			
10:00	<b>X01a</b> 新しい SIMD 拡張命令セット Advanced Vector eXtensions を用いた高性能無衝突系 N 体計算ライブラリの開発 吉川耕司 (筑波大学)	13:36	<b>X12a</b> 宇宙論的星質量集積史に基づく早期型銀河のサイズ進化について 大木 平 (北海道大学)
10:12	<b>X02a</b> N 体計算を用いて検証する Moffat 重力に於ける宇宙の構造形成 鈴木隆之 (山口大学)	13:48	<b>X13a</b> miniTAO/ANIR Pa $\alpha$ 輝線で探る初期衝突銀河 -Taffyl- の星形成活動 館内 謙 (東京大学)
10:24	<b>X03a</b> ダークマターハローの周期的バリオン重力場変動への力学応答 扇谷 豪 (筑波大学)	14:00	<b>X14b</b> Average Metallicity and Star Formation Rate of Ly $\alpha$ Emitters Probed by a Triple Narrow-Band Survey 中島王彦 (東京大学)
10:36	<b>X04a</b> 銀河周りの質量・ダスト分布に対する解析的モデルの構築 正木彰伍 (名古屋大学)	14:00	<b>X15b</b> $z=0.4-2$ における中～大質量銀河の進化 藤代尚文 (京都産業大学)
10:48	<b>X05b</b> アンドロメダストリームとダークマターハローの外縁構造の解析 桐原崇亘 (筑波大学)	14:00	<b>X16b</b> SSA22 領域におけるサブミリ波銀河の性質: II. 赤方偏移の推定 梅畑豪紀 (東京大学)
10:48	<b>X06b</b> 超新星元素合成におけるニュートリノ反応とフッ素の銀河化学進化 泉谷夏子 (東京大学)	14:12	<b>X17a</b> NIR spectroscopy of star-forming galaxies at $z \sim 1.4$ with Subaru/FMOS 矢部清人 (京都大学)
10:48	<b>X07b</b> COSMOS プロジェクト: $z \sim 0.9$ における [OII] 輝線天体探査 相田 優 (愛媛大学)	14:24	<b>X18a</b> $z=2.2$ Ly $\alpha$ Emitters の近赤外分光 1: 複数輝線に基づく星形成率と金属量の測定 中島王彦 (東京大学)
9月21日(水) 午後・D会場		14:36	<b>X19a</b> $z=2.2$ Ly $\alpha$ Emitters の近赤外分光 2: 輝線を用いたガス運動の考察 橋本拓也 (東京大学)
13:00	<b>X08a</b> 階層的構造形成に基づく銀河系化学進化と r プロセス元素の起源 石丸友里 (国際基督教大学)	14:48	<b>X20b</b> Submm/IR Observations for Dusty Star-forming Galaxies in the Proto-cluster at $z=2.48$ 鈴木賢太 (東京大学)
13:12	<b>X09a</b> 楕円銀河の色等級図 - 計算機実験で探る統計的性質 - 生田ちさと (国立天文台)	14:48	<b>X21b</b> $z = 5.7$ の原始銀河団候補の質量推定 篠木新吾 (東京大学)
	<b>X10c</b> 星の種族合成モデルの違いが与える影響 山田善彦 (国立天文台)	14:48	<b>X22b</b> SPICA 搭載中間赤外線観測装置で探る塵に隠された銀河と AGN の進化 和田武彦 (宇宙航空研究開発機構)
13:24	<b>X11a</b> 力学的視点から迫る低光度 S0 銀河の起源 II 欠畑賢之 (東京大学)		<b>X23c</b> $z>2$ の DLA 銀河における星質量と星形成率 美濃和陽典 (国立天文台)

9月22日(木) 午前・D会場		9月22日(木) 午後・D会場	
09:00	<b>X24a</b> Submm Galaxies in Cosmological simulations : Statistical Properties 清水一紘 (東京大学)		<b>X36c</b> MAHALO-Subaru : CIGJ0218 銀河団 (z=1.62) における星形成活動 但木謙一 (東京大学)
09:12	<b>X25a</b> Clustering of 1.1 mm-selected dusty starburst population 廿日出文洋 (京都大学)	13:00	<b>X37a</b> 53W002 高密度領域の構造形成論的観点からの評価 馬渡 健 (東北大学)
09:24	<b>X26a</b> SXDF におけるサブミリ波銀河探査とその対応天体の同定 五十嵐 創 (東京大学)	13:12	<b>X38a</b> SSA22 領域 z=3.1 原始銀河団における大質量銀河の形成 内一・勝野由夏 (東北大学)
09:36	<b>X27a</b> ベイズ統計・モンテカルロ法にもとづくサブミリ波銀河の赤方偏移推定法 田村陽一 (東京大学)	13:24	<b>X39a</b> すばる広視野観測による z ~ 6 の原始銀河団の発見 利川 潤 (総合研究大学院大学)
09:48	<b>X28a</b> Confirming A Bar-Like Shape of sBzK Galaxies Yuma Suraphong (京都大学)	13:36	<b>X40a</b> Spectroscopic Identification of 3 z-Dropout Galaxies at z = 6.84-7.21: Spectroscopic Demography of z ~ 7 Galaxies 小野宜昭 (東京大学)
10:00	<b>X29a</b> 北黄極多波長銀河ディープサーベイ : カタログ公開及び今後の展望 松原英雄 (宇宙航空研究開発機構)	13:48	<b>X41a</b> 最遠方電波銀河の化学特性 松岡健太 (愛媛大学)
10:12	<b>X30a</b> 銀河のダスト量決定機構 : ダスト星間成長のための金属量閾値 井上昭雄 (大阪産業大学)	14:00	<b>X42a</b> 宇宙可視光背景放射の検出 : パイオニア 10/11 号から見た宇宙 松岡良樹 (名古屋大学)
10:24	<b>X31a</b> 宇宙の星形成史におけるダスト減光量補正の妥当性検証 小林正和 (国立天文台)	14:12	<b>X43a</b> 輻射流体計算で探る宇宙再電離 長谷川賢二 (パリ天文台)
	<b>X32c</b> Dependence to physical quantities of dust extinction and galaxy evolution 長屋文子 (名古屋大学)	14:24	<b>X44a</b> ダストのサイズ分布進化と宇宙再電離 山澤大輔 (北海道大学)
10:36	<b>X33a</b> MAHALO-Subaru プロジェクト : 銀河進化激動期の星形成史を探る 児玉忠恭 (国立天文台)		<b>X45c</b> ダストのサイズ分布進化と原始銀河形成 山澤大輔 (北海道大学)
10:48	<b>X34a</b> MAHALO-Subaru: PKS1138 原始銀河団 (z=2.16) の広視野 H $\alpha$ 輝線マッピング 小山佑世 (国立天文台)		
	<b>X35c</b> MAHALO-Subaru: USS1558 原始銀河団 (z=2.53) における爆発的星形成活動 林 将央 (国立天文台)		

## Y. 天文教育・その他

9月19日(月) 午後・E会場			
13:00	<b>Y01a</b>	古観測機器「圭表」の3DCG復元 柳澤洋文(大阪教育大学)	14:36 <b>Y13b</b> ソーシャルメディア衛星開発プロジェクト SOMESAT の質問紙調査 渡辺謙仁(北海道大学)
13:12	<b>Y02a</b>	2012年金環日食におけるブルーライト障害への対応についての検討 縣 秀彦(国立天文台/科学成果普及機構)	14:48 <b>Y14a</b> Project Dorothy: the 50th anniversary of Project OZMA, Worldwide Joint SETI Observation 鳴沢真也(兵庫県立西はりま天文台)
13:24	<b>Y03a</b>	ひので衛星と高校・公開天文台・科学館との太陽共同観測(2) 矢治健太郎(立教大学)	15:00 <b>Y15a</b> すばる望遠鏡の見学者の推移 林 左絵子(国立天文台)
13:36	<b>Y04b</b>	高校生天体観測ネットワークの2011年度の活動と2012年度に向けての取り組み 塚田 健(平塚市博物館)	<b>Y16c</b> 東日本大震災復興支援「集まれ!星たち」キャンペーンの実施とその評価 縣 秀彦(国立天文台/科学成果普及機構)
13:36	<b>Y05b</b>	銀河団撮像データを用いた宇宙年齢導出教材開発の試み 西浦慎悟(東京学芸大学)	
13:36	<b>Y06b</b>	インドネシアとモンゴルにおける「君もガリレオ!」実施とその評価 縣 秀彦(国立天文台)	
13:48	<b>Y07a</b>	短期大学生・大学生に対する天文基礎知識調査 藤下光身(東海大学)	
14:00	<b>Y08a</b>	「LLP 京都虹光房」: 神山天文台におけるキャリア教育の1年 吉川智裕(LLP 京都虹光房/京都産業大学)	
14:12	<b>Y09a</b>	保育園での天文教育普及活動(天文あそび)5年間のまとめ 富田晃彦(和歌山大学)	
14:24	<b>Y10a</b>	学校教育における疑似科学の実態調査 武藤浩二(長崎大学)	
14:36	<b>Y11b</b>	学校教育における疑似科学の実態調査: 教員養成系学部における比較 長島雅裕(長崎大学)	
14:36	<b>Y12b</b>	暗黒星雲をテーマとした展覧会の開催 下井倉ともみ(東京学芸大学)	

2011年8月20日発行

年会実行委員会

委員長	幸村孝由	(工学院大学)
委員	久保雅仁	(国立天文台)
	小久保英一郎	(国立天文台)
	左近樹	(東京大学)
	鈴木知治	(東京大学)
	田中邦彦	(慶應義塾大学)
	土居明広	(宇宙航空研究開発機構)
	峰崎岳夫	(東京大学)
	宮田隆志	(東京大学)
	奥村幸子	(国立天文台) 保育室担当

年会準備幹事

半田利弘 (鹿児島大学)